

工 事 番 号							
設計年度	令和 8 年度	城町第 2 排水区污水管移設工事（8-1） 公共下水道事業 三原市城町一丁目 仕様書 仕 様 書					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
・ 施工内容 管体延長（開削）新設 φ 200 L=160.1m 管体延長（開削）撤去 φ 200 L=188.9m 仮設工 一式							

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市城町一丁目 公共下水道事業 城町第2排水区污水管移設工事（8-1）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和7年8月 広島版
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
 - ・下水道土木工事必携(案) 2021年度 公益社団法人日本下水道協会
 - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
 - ・その他関連規格類

第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第3節 部分引渡し

建設工事契約約款第38条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第4節 情報共有システム

- 1 本工事は受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 情報共有システムを利用した書類は、決裁データ等を整理して中間検査時・工事完成時に CD-R 又は DVD-R（中間検査時1部、完成時2部）

にて提出すること。ただし、電磁的記録しない方が合理的な書類は、監督員と協議の上、紙媒体での提出とすることができる。

- 5 情報共有システムを利用した書類の検査は電磁的記録にて検査する。

検査時に必要となる機器は、原則、受注者が準備することとし、検査に必要な電磁的記録は受注者が当該機器に事前に登録するものとする。

- 6 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第5節 週休2日適用工事

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日適用工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

第6節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第7節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第8節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
 - (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第2章 施工条件

第1節 工 程

1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（水道管、ガス管などの埋設物あり）
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
移設時期	必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類	「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。 なお、試掘調査の結果、下水道法線の変更が生じた場合、受注者は測量・図面等の修正を行い発注者へ承諾を得ること。

2 関連する別途工事

- | | |
|---------|-------------------|
| (1) 工事名 | 水道管移設工事 |
| 他工事の内容 | 水道管移設 |
| 時期 | 令和8年10月～令和8年11月予定 |
| (2) 工事名 | ガス管移設工事 |
| 他工事の内容 | ガス管移設 |
| 時期 | 令和8年11月～令和8年12月予定 |

3 工事間調整

本工事の施工にあたっては、各種関連工事施工者等と工事順序・工程等について受注者が主体となって協議・調整を行うこと。
埋設管等の関連工事、地権者、調整を密に図る必要があることから工事工程は監督員の指示に従うこと。
上記調整に伴い発生する期間については、特別の理由を除いて工事中止等の措置は行わないものとする。

4 余裕工期

本工事の工期には、関連する別途工事および地元説明ならびに地権者協議による調整期間を見込んでいる。

第2節 用地

- 1 借地 あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

第3節 公害対策

- 1 施工方法 コンクリート破砕において、民家に隣接しているため、低騒音型機械を使用するものとする。
建設機械・設備 低騒音型機械
- 2 事前・事後調査
調査区分 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
調査時期 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）
調査内容 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
範囲 別途協議による。

第4節 安全対策

- 1 店舗・住宅への出入口
工事箇所隣接する店舗・住宅への出入口については、案内看板等により工事中においても明確にし、歩行者・車両の安全を確保すること。出入口を通行止めとする場合には、事前に関係者と協議すること。
- 2 交通誘導員・保安要員
工事作業期間中の交通誘導員は、開削工事3（人／日）を見込んでいる。
- 3 酸素欠乏危険作業について
酸素欠乏危険作業を行う場合には、酸素欠乏危険作業主任者を選任し、酸素欠乏危険作業主任者届を提出のうえ作業を行うこと。（酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習修了証の写しを添付のこと）
酸素欠乏危険作業主任者が行わなければならない事項は、次のとおりである。
(1) 作業員が酸素欠乏等の空気を吸入しないよう作業の方法を決定し指揮すること。
(2) 作業を開始する前に、作業を行う場所の空気中の酸素濃度及び硫化水素ガス濃度を測定すること。測定の結果は3年間保存しなければならない。なお、酸素濃度及び硫化水素ガス濃度の測定結果は、監督員からの請求があった場合は、速やかに提示すること。
(3) 測定器具、換気装置、空気呼吸器等の器具、設備を常備・点検・校正しておくこと。
(4) 空気呼吸器・酸素濃度及びガス濃度測定器等の使用状況を監視し、取扱方法を研修等で徹底すること。

(5) 作業中、酸素欠乏空気や有毒ガス等が発生した場合は、ただちに必要な措置を講ずるとともに、監督員および関係機関に緊急連絡を行うこと。

第5節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路	特に指定しない。
使用期間	工事施工期間
使用時間	8時30分～17時
工事中・後の処置	随時 清掃、 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。）

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 山田建設株式会社リサイクルプラント（三原市糸崎南2糸崎第3野積場）

なお、工事発生後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節 管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については、下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成25年6月社団法人日本下水道協会）を準拠し実

施すること。

第8節 公共ます

1 公共ます蓋

公共ますに使用する蓋は、塩ビ製又は鋳鉄製(ともにデザイン入り)とする。

なお、車庫等輪荷重のかかる恐れのある箇所については、原則として、鋳鉄製蓋を使用するものとする。

2 公共ますの設置について

本工事の平面図に記入されている公共ますの高さは、使用材料の高さを示している。これは、あくまでも設計時における標準高さであり、実際に設置する場合は、地権者等と協議し、その位置及び高さを決定するものとする。

3 公共ます等設置申請書

地権者等との協議により、公共ますの設置位置等が決定した場合、受注者が責任をもって「公共ます等設置申請書」を預かるものとする。

第9節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和7年8月広島版）『第1編 1-1-34 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 第1節 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。
また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合におい

ては、次のとおりとする。

なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- | | |
|--------------|---|
| (1) 原因調査 | 監督員と協力して行なうものとする。 |
| (2) 補償交渉 | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。 |
| (3) 応急処置 | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| (4) 補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。 |

第6節 施工合理化調査等

当該工事において受注者は、施工合理化調査等の対象なった場合、資料作成等に協力しなければならない。

第7章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。
また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
管路施設(開削工法)		式		1	レベル1
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	【φ200】	m		160.1	レベル4
継手類		箇所		4	レベル4
埋設標識テープ		m		160.1	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砂基礎		m		160.1	レベル4
管路土留工		式		1	レベル3
軽量鋼矢板土留	H=2.0m	式		1	レベル4
軽量鋼矢板土留	H=2.5m	式		1	レベル4
土留支保工	1段	式		1	レベル4
土留支保工	2段	式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
土留材質料		式		1	レベル4
開削水替工		式		1	レベル3
開削水替		式		1	レベル4
マンホール工		式		1	レベル2
組立マンホール工		式		1	レベル3
組立1号マンホール		箇所		1	レベル4
組立2号マンホール		箇所		1	レベル4
内副管		箇所		2	レベル4
小型マンホール工		式		1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所		13	レベル4
取付管およびます工		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
ます設置工		式		1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所		21	レベル4
取付管布設工		式		1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
取付管(硬質塩化ビニル管)		式		1	レベル4
付帯工		式		1	レベル2
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版破碎		m2		141	レベル4
運搬処理		式		1	レベル4
舗装仮復旧工		式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)		m2		76	レベル4
下層路盤(歩道部)		m2		168	レベル4
下層路盤(歩道部)		m2		74	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2		244	レベル4
ブロック舗装(インターロッキング)		m2		177	レベル4
ブロック舗装(特殊ブロック)		m2		74	レベル4
区画線工		式		1	レベル3
仮区画線		m		13	レベル4
既設構造物撤去工		式		1	レベル3
既設管撤去		m		231.5	レベル4
既設人孔撤去		箇所		7	レベル4
仮設工		式		1	レベル2

工事数量総括表

頁0 -0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		t		7.7	レベル4
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
管内調査費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
契約保証費					

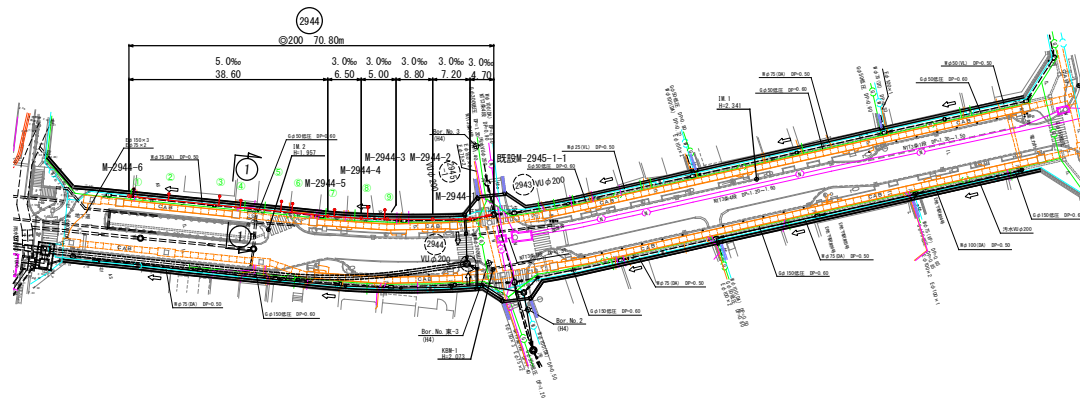
工事数量総括表

頁0 -0005

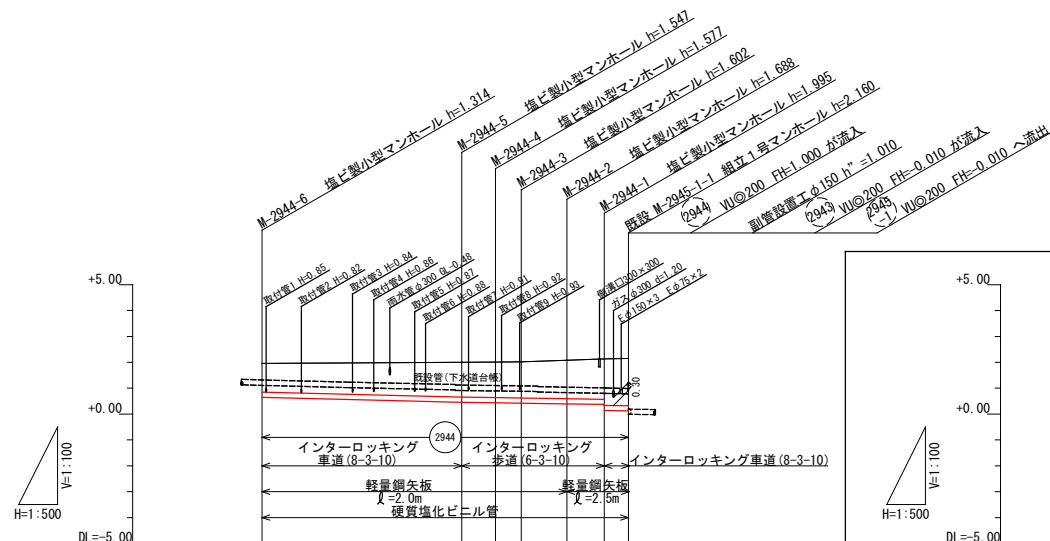
[illegible]



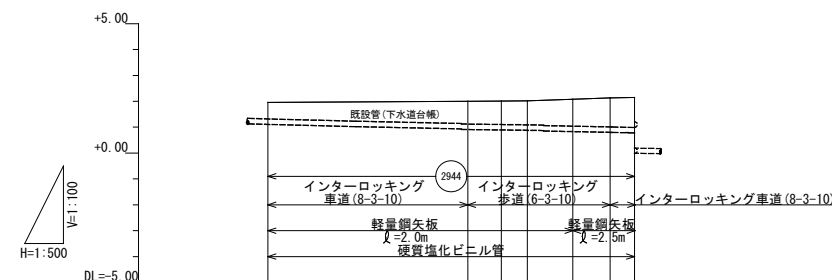
平面図 S=1/500



縦断面図 V=1/100
H=1/500



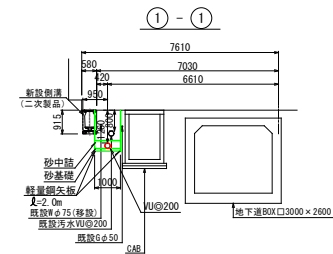
既設土被・既設管底高



管 径 (mm)	VU@200				
勾 配 (%)	5.0				
区間距離 (m)	38.60	6.50	5.00	8.80	7.20
地 盤 高	1.96	2.00	2.01	2.02	2.08
土 被 り	1.11	(1.23)	1.34	(1.36)	1.37
管 底 高	0.646	0.453	0.433	0.418	0.392
掘 削 深	1.42	(1.54)	1.66	(1.68)	1.69
追 加 距 離	0.00	38.60	46.10	50.10	58.90
区 間 距 離	0.00	38.60	6.50	5.00	8.80

管 径 (mm)	VU@200				
勾 配 (%)	5.0				
区間距離 (m)	38.60	6.50	5.00	8.80	7.20
地 盤 高	1.96	2.00	2.01	2.02	2.08
土 被 り	0.65	(0.77)	0.88	(0.89)	0.89
管 底 高	1.113	0.914	0.897	0.884	0.834
掘 削 深	0.96	(1.08)	1.19	(1.21)	1.22
追 加 距 離	0.00	38.60	46.10	50.10	58.90
区 間 距 離	0.00	38.60	6.50	5.00	8.80

横断面図 S=1/100



施工位置図 S=1/5000



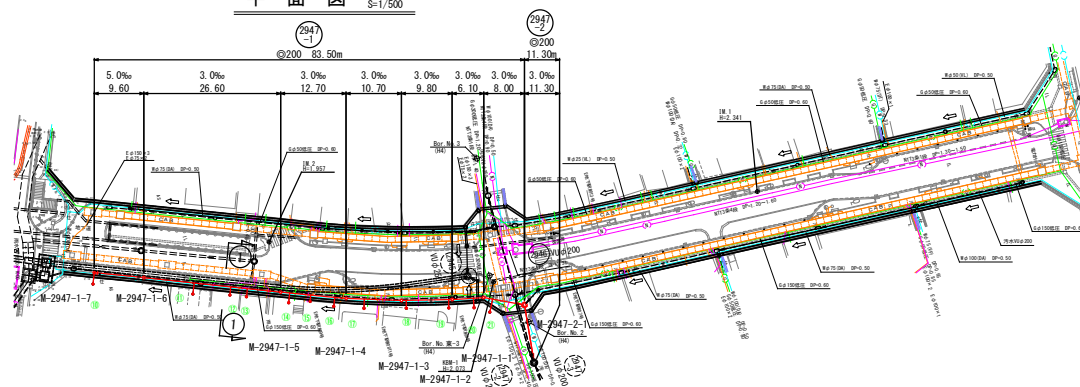
管 号	管 径	工 法	延 長
2944	φ200	開削・移動	70.80
計			70.80

令和8年度 公共下水道事業

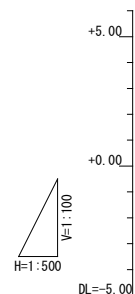
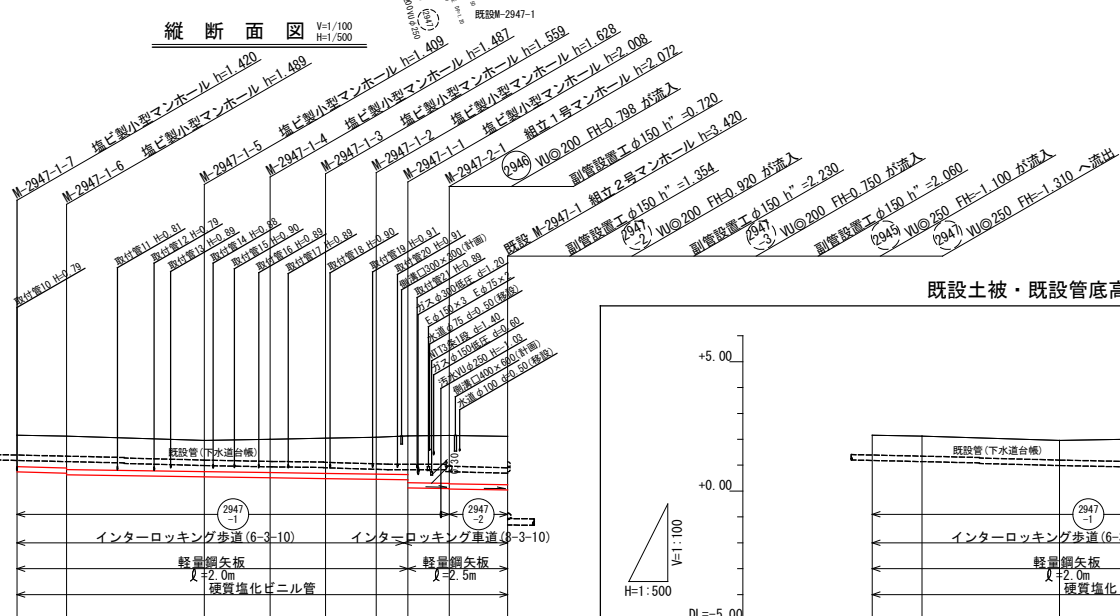
工 事 名	城町第2排水区汚水管移設工事 (8-1)		
工事場所	三原市 城町一丁目		
図面番号	1	縮 尺	図 示
平面図・縦断面図・横断面図(1)			
三 原 市			



平面図 S=1/500

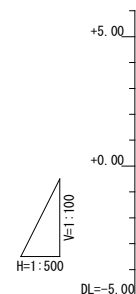


縦断面図 V=1/100
H=1/500



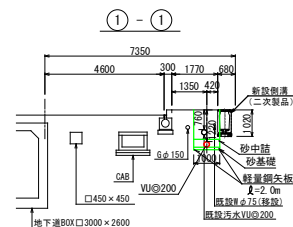
管 径 (mm)	VU@200								VU@200
勾 配 (%)	5.0	3.0							3.0
区間距離 (m)	9.60	26.60	12.70	10.70	9.80	6.10	8.00	11.30	
地 盤 高	2.16	2.12	1.96	2.00	2.04	2.08	2.13	2.15	
土 被 り	1.21 (1.22) 1.28 (1.24)	1.20 (1.24)	1.28 (1.32)	1.35 (1.39)	1.42 (1.46) 1.49 1.80 (1.82) 1.84 1.86 (1.86)	1.86			
管 底 高	0.740 0.692 0.63	0.551	0.513	0.481	0.452	0.44 0.44 0.42 0.42 0.38 0.38 0.38 (0.38)	0.38 0.38 0.38 0.38 0.38 0.38 0.38 (0.38)	0.44	
掘 削 深	1.53 (1.54) 1.56	(1.50)	1.52 (1.50)	1.60 (1.64)	1.67 (1.71)	1.74 (1.77) 1.80 2.12 (2.14) 2.16 2.18 (2.18)	2.17		
追 加 距 離	0.00	9.60	36.20	48.90	59.60	69.40	75.50	83.50	
区 間 距 離	0.00	9.60	26.60	12.70	10.70	9.80	6.10	8.00	
								11.30	

既設土被・既設管底高

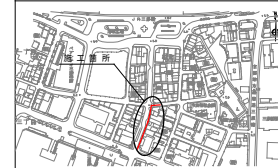


管 径 (mm)	VU◎200								VU◎200
勾 配 (%)	5.0	3.0							3.0
区間距離 (m)	9.60	26.60	12.70	10.70	9.80	6.10	8.00	11.30	
地 盤 高	2.16	2.12	1.96	2.00	2.04	2.08	2.13	2.15	2.11
土 被 り	0.77 (0.77) 0.77	(0.77)	0.76 (0.81)	0.85 (0.88)	0.93 (0.98)	1.03 (1.06)	1.09 (1.14)	1.19 (1.20)	1.21
管 底 高	1.187 (1.09) 1.143	1.143	0.990 (0.939)	0.95 (1.21)	0.95 (1.29)	0.846 (1.38)	0.831 (1.41)	0.755 (1.46)	0.694 (1.51)
掘 削 深	1.08 (1.09) 1.09	(1.09)	1.08 (1.13)	1.17 (1.21)	1.24 (1.29)	1.34 (1.38)	1.41 (1.46)	1.50 (1.51)	1.52
追 加 距 離	0.00	9.60	36.20	48.90	59.60	69.40	75.50	83.50	94.80
区 間 距 離	0.00	9.60	26.60	12.70	10.70	9.80	6.10	8.00	11.30

横断面図 S=1/100



施工位置図 S=1/5000



管 号	管 径	工 法	延 長
2947-1	φ200	開削・補修	83.50
2947-2	φ200	開削・補修	11.30
計			94.80

令和8年度 公共下水道事業

工 事 名 城町第2排水区汚水管移設工事 (8-1)

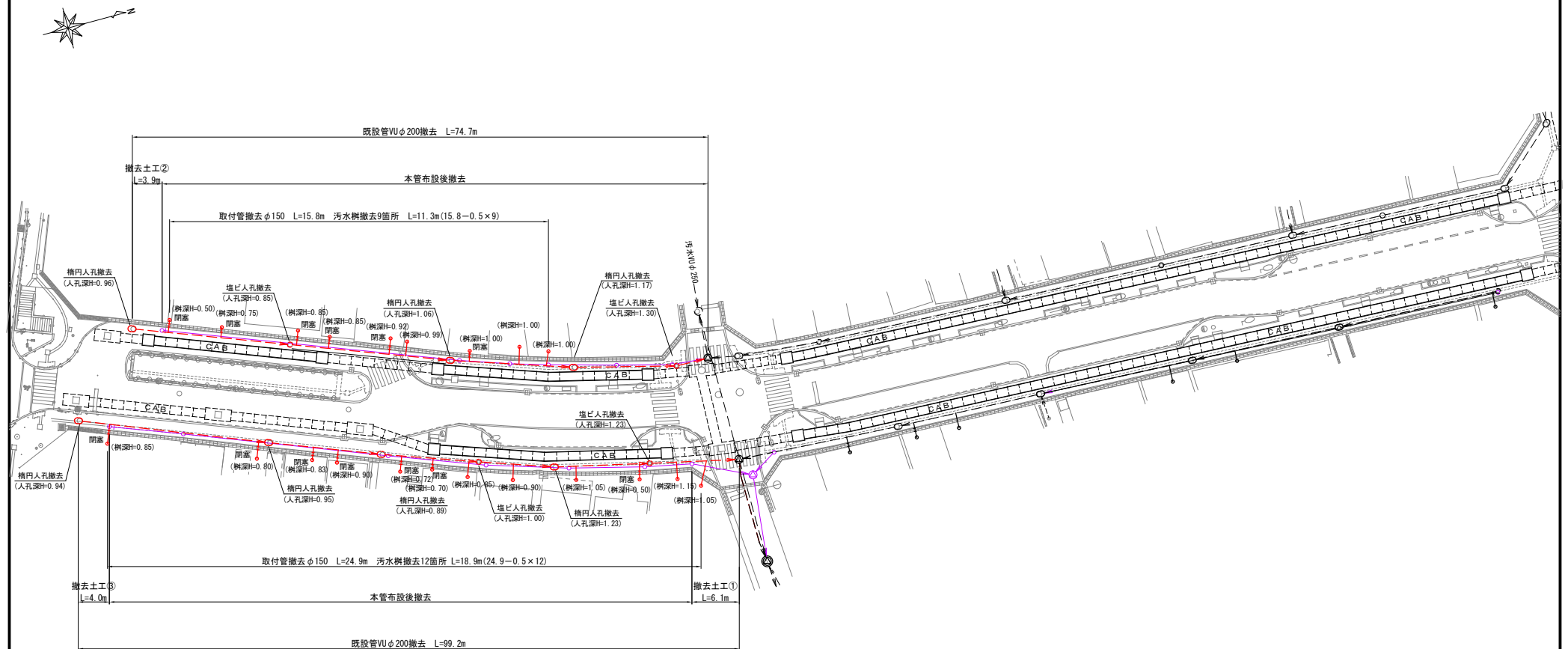
工事場所 三原市 城町一丁目

図面番号 2 縮 尺 図 示

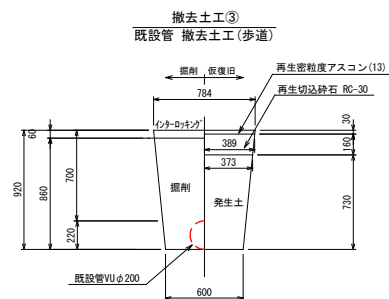
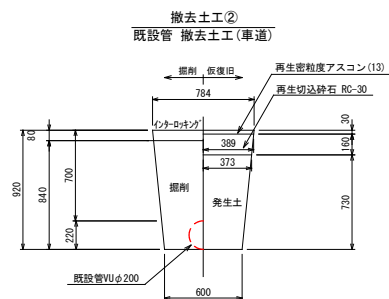
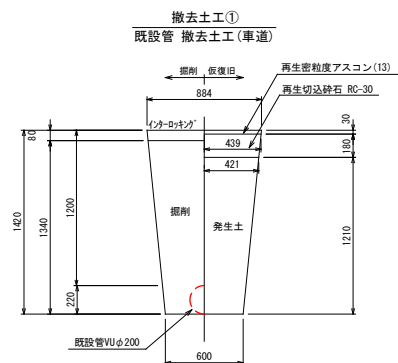
平面図・縦断面図・横断面図(2)

三 原 市

既設管撤去平面図 S=1/250



撤去管土工 S=1/20



令和8年度 公共下水道事業			
工 事 名	城町第2排水区污水管移設工事（8-1）		
工事場所	三原市 城町一丁目		
図面番号	3	縮 尺	図 示
既設管撤去平面図			
三 原 市			

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-08. 07. 01 (0)	《 凡例 》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	31 下水道工事 (2) 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証 (0. 04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路施設(開削工法)	1	式			Y1I01 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y1I0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01010101 レベル4
床掘り 土砂 現場制約あり	51	m3			SPK25040015 00 単第0 -0001 表
機械掘削工(小型バックホウ)	220	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0002 表
管路埋戻	1	式			Y1I01010102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土	210	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 再生砂	46	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0006 表
発生土処理	1	式			Y1I01010103レベル4
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)	53	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0007 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（発生土）	53	m3			F0001 00
管布設工	1	式			Y1I010102 レベル3
硬質塩化ビニル管 【φ200】	160.1	m			Y1I01010203レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm	160.1	m			SG1D0006001 00 単第0 -0009 表
継手類	4	箇所			Y1I01010212レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール用可とう継手 φ200 VU	4	個			F0002 00
埋設標識テープ	160.1	m			Y1I01010216 レベル4
埋設標識シート 150×50 2倍	160.1	m			F0003 00
管基礎工	1	式			Y1I010103 レベル3
砂基礎	160.1	m			Y1I01010301 レベル4
砂基礎工(機械施工)	17	m3			SG1D0019002 00
再生砂	20	m3			単第0 -0010 表 T0249 00
管路土留工	1	式			Y1I010105 レベル3
軽量鋼矢板土留 H=2.0m	1	式			Y1I01010503 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板建込工(両側分)	134.4	m			SG1D0033001 00 単第0 -0011 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	134.4	m			SG1D0033002 00 単第0 -0012 表
軽量鋼矢板土留 H=2.5m	1	式			Y1I01010503レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	31.2	m			SG1D0033001 00 単第0 -0013 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	31.2	m			SG1D0033002 00 単第0 -0014 表
土留支保工 1段	1	式			Y1I01010503レベル4
土留支保工(軽量金属支保工)	141.6	m			SG1D0033008 00 単第0 -0015 表
土留支保工(軽量金属支保工)	141.6	m			SG1D0033008 00 単第0 -0016 表
土留支保工 2段	1	式			Y1I01010503レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土留支保工(軽量金属支保工)	24.0	m			SG1D0033008 00 単第0 -0017 表
土留支保工(軽量金属支保工)	24.0	m			SG1D0033008 00 単第0 -0018 表
土留材質料	1	式			Y4999 レベル4
軽量鋼矢板賃料	1	式			F0006 00
支保工賃料	1	式			F0007 00
開削水替工	1	式			Y1I010109 レベル3
開削水替	1	式			Y1I01010901 レベル4
ポンプ運転工	25	日			SG1D0042001 00 単第0 -0019 表
潜水ポンプ運転工 既設管径 150mm	7	日			SG1D2300001 00 単第0 -0021 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
潜水ポンプ運転工 既設管径 200mm	7	日			SG1D2300001 00 単第0 -0024 表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0025 表
マンホール工	1	式			Y1I0102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y1I010202 レベル3
組立1号マンホール	1	箇所			Y1I01020202 レベル4
汚水用人孔鉄蓋(テザン入・密閉ロック式転落防 φ600用 T-25	1	個			F0004 00
変形防止調整金具	1	個			F0005 00
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450	1	個			TH003066 00
円形1号(内径900)I種 直壁 900×600	1	個			TH003072 00

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×900	1	個			TH003088 00
円形1号(内径900)I種 底版 H=130	1	個			TH003096 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	1	個			TH003102 00
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径200用	2	箇所			TH003130 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	1	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0026 表
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	1	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0029 表
組立2号マンホール	1	箇所			Y1I01020203 レベル4
マンホール削孔費 2号(I種) 塩ビ管用,径200用	1	箇所			TH003168 00

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
内副管					Y1I01020208レベル4
	2	箇所			
内副管取付工					SG1D0051002 00
	1	箇所			単第0 -0030 表
内副管取付工					SG1D0051002 00
	1	箇所			単第0 -0031 表
内副管用マンホール継手 200-150					F0008 00
	2	個			
硬質塩化ビニル管 (VU) φ 150					F0009 00
	1	m			
90° 曲管 φ 150					F00010 00
	2	個			
取付バンド φ 120～200 アンカーボルト付					F00011 00
	4	個			
小型マンホール工					Y1I010203 レベル3
	1	式			
小型マンホール(塩化ビニル製)					Y1I01020301レベル4
	13	箇所			

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小口径鉄蓋 (デザイン入・密閉ロック式) φ 300用 T-25	1	個			F00027 00
沈下防止盤 (再生プラスチック) φ 300用 T-25	1	個			F00028 00
沈下防止盤 (コンクリート) φ 300用 T-25	1	個			F00029 00
小口径鉄蓋 (デザイン入・密閉ロック式) φ 300用 T-14	12	個			F00012 00
沈下防止盤 (再生プラスチック) φ 300用 T-14	12	個			F00013 00
沈下防止盤 (コンクリート) φ 300用 T-14	12	個			F00014 00
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm～200mm	12	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0032 表
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m超～3.5m以下 本管径150mm～200mm	1	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0033 表
取付管およびます工	1	式			Y1I0104 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路土工	1	式			Y1I010401 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01040101 レベル4
床掘り 土砂 現場制約あり	18	m3			SPK25040015 00 単第0 -0001 表
管路埋戻	1	式			Y1I01040102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土	14	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0004 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 再生砂	3	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0006 表
発生土処理	1	式			Y1I01040103 レベル4
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)	2	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0007 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
受入費（発生土）					F0001 00
ます設置工	2	m3			Y1I010402 レベル3
ます(塩化ビニル製)	1	式			Y1I01040202レベル4
ます設置工（塩化ビニル製） ます径 200mm	21	箇所			SG1D0088004 00
蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)	21	箇所			単第0 -0034 表
鋳鉄製防護蓋 標準型 φ200 T-8A ドライバー開閉可能式 デザイン入り	9	箇所			SG1D0088005 00
	9	個			単第0 -0035 表
取付管布設工					F00015 00
	1	式			Y1I010403 レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)					Y1I01040302レベル4
	1	式			
取付管布設および支管取付工 管径 150mm					SG1D0089002 00
	21	箇所			単第0 -0036 表

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
付帯工					Y1I0106 レベル2
	1	式			
舗装撤去工					Y1I010601 レベル3
	1	式			
舗装版破碎					Y1I01060102 レベル4
	141	m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下					SPK25040306 00
	141	m2			単第0 -0037 表
運搬処理					Y1I01060105 レベル4
	1	式			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離3.5km以下(1.5km超)					SPK25040155 00
	4	m3			単第0 -0038 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 (As殻)					F00016 00
	9	t			
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)					SPK25040155 00
	3	m3			単第0 -0039 表

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 (Co殻)					F00017 00
	6	t			
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離41.0km以下(36.0km超)					SPK25040411 00
	1	t			単第0 -0040 表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t積2.9t吊					SPK25040412 00
	1	t			単第0 -0041 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
廃プラ					F00024 00
	1	t			
舗装仮復旧工					Y1I010604 レベル3
	1	式			
下層路盤(車道・路肩部)					Y1I01060402 レベル4
	76	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚180mm 1層施工 RC-40					SPK25040235 00
	76	m2			単第0 -0042 表

本工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(歩道部)	168	m2			Y1I01060403 レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚160mm 1層施工 RC-40	168	m2			SPK25040236 00 単第0 -0043 表
下層路盤(歩道部)	74	m2			Y1I01060403 レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	74	m2			SPK25040236 00 単第0 -0044 表
表層(車道・路肩部)	244	m2			Y1I01060408 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	244	m2			SPK25040244 00 単第0 -0045 表
ブロック舗装(インターロッキング)	177	m2			Y1I01060410 レベル4
インターロッキングブロック工(撤去再使用) 再使用目的の撤去 [規]100m2以上	177	m2			SS000117 00 単第0 -0046 表
ブロック舗装(特殊ブロック)	74	m2			Y1I01060411 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊ブロック舗装 再利用設置	74	m2			SPK25040294 00 単第0 -0047 表
区画線工	1	式			Y1I010605 レベル3
仮区画線	13	m			Y1I01060504レベル4
区画線設置(ペイント式) 溶剤型(加熱式) 実線_15cm	13	m			SDT00003 00 単第0 -0048 表
既設構造物撤去工	1	式			Y1I010609 レベル3
既設管撤去	231.5	m			Y1I01060902レベル4
硬質塩化ビニル管撤去工 呼び径 150mm	40.7	m			SG1D1071002 00 単第0 -0049 表
硬質塩化ビニル管撤去工 呼び径 200mm	188.9	m			SG1D1071002 00 単第0 -0051 表
硬質塩化ビニル管撤去工 呼び径 300mm	1.9	m			SG1D1071002 00 単第0 -0052 表

本工事費 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
モルタル練 普通	0.02	m3			SPK25040158 00 単第0 -0053 表
吊防護	1	式			V0001 00 単第0 -0054 表
污水管撤去材料	1	式			V0002 00 単第0 -0056 表
既設人孔撤去	7	箇所			Y1I01060903 レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	3	m3			SDT00033 00 単第0 -0057 表
仮設工	1	式			Y1I0205 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B	144	人			R0369 00

本工事費 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊直接工事費＊ #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	7.7	t			
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 0.6km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0058 表
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管内調査費					YZZ06001001レベル4
	1	式			
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む					V0100 00
	160.1	m			単第0 -0061 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…

本工事費 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

施工単価表

頁0 -0021

床掘り

SPK25040015

單第0 -0001 表

1

m3 当り

土砂 現場制約あり

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価： 10,668.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

機械掘削工(小型バックホウ)

SG1D0001001

單第0 -0002 表

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

機-18_小型バックホウ運転

SM1802010

單第0 -0003 表

113_標準型 排2

山積0.13m³(平積0.10m³)

目 当 り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

機械投入埋戻工(小型バックホウ)
発生土

SG1D0002002

単第0 -0004 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0003 表 100/65
タンパ締固め	100	m3			単第0-0005 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

頁0 -0025

タンパ締固め

SPK25040021

単第0 -0005 表

1 m3 当り

機械構成比: 1.17% 労務構成比: 97.16% 材料構成比: 1.67% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,658.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.17%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.67%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0026

機械投入埋戻工(小型バックホウ)
再生砂

SG1D0002002

単第0 -0006 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0003 表 100/65
タンパ締固め	100	m3			単第0-0005 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3 D=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			B=2 再生砂		

施工単価表

頁0 -0027

発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)

SG1E0003002

单第0 -0007 表

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転

011_オンロード ディーゼル

2t積級

SM2203010

単第0 -0008 表

1

日

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	21.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=21 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0 -0029

硬質塩化ビニル管布設工

SG1D0006001

單第0 -0009 表

1 m 当り

呼び径 200mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

砂基礎工(機械施工)

SG1D0019002

單第0 -0010 表

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0011 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.8	日			単第0-0003 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 山積0.13m3			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0012 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊, オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0013 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.9	日			単第0-0003 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 山積0.13m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0014 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊, オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0015 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.6	人			
特殊作業員	0.6	人			
普通作業員	1.8	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=1 水圧式パイプサポート H=1 -			B=1 設置段数 1段(掘削深2.0m以下) D=1 - L=1 -		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0016 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.5	人			
特殊作業員	0.5	人			
普通作業員	1.5	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=1 水圧式パイプサポート			B=1 設置段数 1段(掘削深2.0m以下)		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0017 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.2	人			
特殊作業員	1.2	人			
普通作業員	3.6	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=1 水圧式パイプサポート H=1 -			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下) D=1 - L=1 -		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0018 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=1 水圧式パイプサポート			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下)		

施工単価表

ポンプ運転工

SG1D0042001

単第0 -0019 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.11	人			
普通作業員	0.05	人			
工事用水中ポンプ損料	1	日			単第0-0020 表
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	1	日			
諸雑費	18	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 作業時排水 C=1 ポンプ1台			B=2 発動発電機 D=1 普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m		

施工単価表

頁0 -0040

工事用水中ポンプ損料

SGAD0042001

單第0 -0020 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

潜水ポンプ運転工

SG1D2300001

單第0 -0021 表

1 日 当り

既設管径 150mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

工事用水中モーターポンプ(潜水ポンプ)損料

SG1D2300Z01

單第0 -0022 表

1 目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

機-16_発動発電機(ディーゼル発電機)運転
定格容量5kVA

SM1600042

單第0 -0023 表

1 目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

潜水ポンプ運転工

SG1D2300001

單第0 -0024 表

1 目 当り

既設管径 200mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

据付・撤去工

SG1D0042002

單第0 -0025 表

1

現場 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

底部工(組立式) (組立1号マンホール)

SG1D0053001

单第0 -0026 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0047

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0027 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比:

61.54%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
〈賃〉バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1〜3, 2011, 2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材20(25) W/C(60%), 種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0048

コンクリート

SPK25040157

單第0 -0027 表

1

m3 当り

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

機械構成比:	3.50%	労務構成比:	34.96%	材料構成比:	61.54%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 36,531.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0049

モルタル上塗り(マンホール用)

SG1E0044003

單第0 -0028 表

1 m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

組立1号マンホール

SG1D0053002

單第0 -0029 表

1 箇所 当り

1号(内径900mm) 深さ3m以下

[illegible]

施工単価表

頁0 -0051

内副管取付工

SG1D0051002

單第0 -0030 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0052

内副管取付工

SG1D0051002

單第0 -0031 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工单価表

頁0 -0053

小型マンホール工（塩化ビニル製）

SG1D0057001

單第0 -0032 表

箇所 当り

マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm～200mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0054

小型マンホール工 (塩化ビニル製)

SG1D0057001

單第0 -0033 表

箇所 当り

マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m超～3.5m以下 本管径150mm～200mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0055

まず設置工（塩化ビニル製）

SG1D0088004

單第0 -0034 表

1

箇所 当り

まず径 200mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0056

蓋設置工(鑄鉄製防護蓋)

SG1D0088005

單第0 -0035 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0057

取付管布設および支管取付工

SG1D0089002

單第0 -0036 表

箇所 当り

管径 150 mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0058

舗装版破碎

SPK25040306

単第0 -0037 表

1

2

m2

当り

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

標準単価：

217.37000

機械構成比：12.85%

労務構成比：81.24%

材料構成比：5.91%

市場単価構成比：0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
＜賃＞後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1 アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害等無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0059

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比：44.05%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離3.5km以下(1.5km超)
労務構成比：39.87%

単第0 -0038 表
市場単価構成比：0.00%

1
標準単価：2,385.00000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=15 運搬距離3.5km以下(1.5km超)		

施工単価表

頁0 -0060

殻運搬

SPK25040155

単第0 -0039 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

1

1

m3

当り

機械構成比: 40.77%

労務構成比: 44.82%

材料構成比: 14.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,527.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

頁0 -0061

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t積2.9t吊
機械構成比：13.79% 労務構成比：83.40% 材料構成比：2.81% 市場単価構成比：0.00%

SPK25040411
片道運搬距離41.0km以下(36.0km超)

単第0 -0040 表
1 t 当り
標準単価：22,772.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=25 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離41.0km以下(36.0km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0062

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し
クレーン装置付BT2t積2.9t吊
機械構成比：13.73% 労務構成比：83.47% 材料構成比：2.80% 市場単価構成比：0.00%

単第0 -0041 表

1
t 当り
標準単価：9,566.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.73%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	41.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	2.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t積2.9t吊					

施工単価表

頁0 -0063

下層路盤(車道・路肩部) SPK25040235 単第0 -0042 表
全仕上り厚180mm 1層施工 RC-40 1 m2 当り
機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33% 材料構成比: 75.95% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0064

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚180mm 1層施工

機械構成比: 5.72%

RC-40

SPK25040235

単第0 -0042 表

1

m2

当り

労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 40～0mm	74.21%		クラッシャラン 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=180 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):180.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0065

下層路盤(歩道部) SPK25040236 単第0 -0043 表
全仕上り厚160mm 1層施工 RC-40 1 m2 当り
機械構成比: 5.00% 労務構成比: 75.15% 材料構成比: 19.85% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 857.31000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352

施工単価表

頁0 -0066

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚160mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

SPK25040236

RC-40

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0043 表

1

標準単価:

m2

857.31000

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=160 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):160.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0067

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.31000

SPK25040236

RC-40

単第0 -0044 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352

施工単価表

頁0 -0068

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比：5.00%

SPK25040236

RC-40

労務構成比：75.15%

材料構成比：19.85%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0044 表

1

標準単価：

m2

857.31000

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0069

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0045 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当たり平均仕上厚30mm

1

2

m2

当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 44.02%

材料構成比: 55.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,638.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.26%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.15%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	55.32%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.18%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0070

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0045 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

1

m2

当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 44.02%

材料構成比: 55.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,638.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(13) - -(全ての費用)		B=30 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0071

インターロッキングブロック工(撤去再使用) SS000117

單第0 -0046 表

再使用目的の撤去

[規] 100m²以上

1

m2	当り
----	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0072

特殊ブロック舗装
再利用設置
機械構成比：0.00% 労務構成比：100.00% 材料構成比：0.00% 市場単価構成比：0.00%

SPK25040294 単第0 -0047 表 1 m2 当り 標準単価：2,642.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	29.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ブロック工	26.52%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
土木一般世話役	15.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 再利用設置					

施工単価表

区画線設置(ペイント式)
溶剤型(加熱式) 実線_15cm

SDT00003

単第0 -0048 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ペイント式(車載式)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_2種B) 加熱型(液状) 白	72.100	L			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	60.770	kg			
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	33.990	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 白色 F=1 時間的制約なし H=1 -			B=1 溶剤型(加熱式) E=1 実線_15cm G=1 - I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0074

硬質塩化ビニル管撤去工

SG1D1071002

單第0 -0049 表

10

m

当り

呼び径 150mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0075

機-28_バックホウ運転(賃料)

S9035

單第0 -0050 表

1 目 当り

クレーン付1.7t吊_山積0.28m3

[illegible]

施工単価表

頁0 -0076

硬質塩化ビニル管撤去工

SG1D1071002

單第0 -0051 表

10

m

当り

呼び径 200mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0077

硬質塩化ビニル管撤去工

SG1D1071002

單第0 -0052 表

10

m

当り

呼び径 300mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0078

モルタル練
普通

SPK25040158

単第0 -0053 表

1 m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 82.04% 材料構成比: 17.96% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 102,720.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	54.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 普通ポルトランド 25kg/袋	12.48%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPCD0094 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.48%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=2 普通			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0079

吊防護

V0001

單第0 -0054 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0080

H型鋼200型賃料

S0850

单第0 -0055 表

1回使用

供用日数5日

†

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0081

污水管撤去材料

V0002

單第0 -0056 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0082

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)

SDT00033

單第0 -0057 表

1

m3

当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0083

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
----------------------------	----------

單第0 -0058 表

運搬距離 0.6km	製品長 12m以内
------------	-----------

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0084

基本運賃

S1000009

單第0 -0059 表

運搬距離 0.6km

製品長 12m以内 運搬質量 7.7t

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0085

積込み, 取卸しに要する費用

S1000009

单第0 -0060 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0086

管路調査工

V0100

單第0 -0061 表

洗淨・カメラ調査・報告書含む

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0087

本管TVカメラ調査工

V0110

单第0 -0062 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0088

TVカメラ搭載車運転工

V0120

單第0 -0063 表

1 日 当り

95.5kw 2t車

[illegible]

施工単価表

頁0 -0089

管きよ内洗浄工

V0210

单第0 -0064 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0090

高压洗淨車運転工

V0220

單第0 -0065 表

147kw 4t車

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0091

給水車運転工

V0230

單第0 -0066 表

1 日 当り

132kw 4t車

[illegible]

施工単価表

報告書作成工

V0310

単第0 -0067 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師（外業） 管理技師	1.0	人			
測量技師（外業） 管路調査技師	1.0	人			
測量技師補（外業） 管路調査助手	1.0	人			
D V D	1	枚			
写真代	1	式			
雑材料	10	%			#01
1m当り		m			
*** 単位当たり ***	1	m			

— 数 量 総 括 表 —

令和 8 年度

城町第2排水区污水管移設工事(8-1)

塩ビ管管布設工集計表 No.1

[illegible]

塩ビ管布設土留め工集計表

[illegible]

組立1号マンション工集計表

[illegible]

副 管 工 集 計 表

[illegible]

塩ビ製小型マンホール工集計表(本管φ200)

[illegible]

取 付 管 工 集 計 表 (取付管 $\phi 150$)

[illegible]

塩ビ管布設付帯工集計表(1)

[illegible]

塩ビ管布設付帯工集計表(2)

[illegible]

既 設 構 造 物 撤 去 工 集 計 表

[illegible]

仮 設 工 集 計 表

[illegible]

塩ビ管管布設工 No.1(インターロッキング`車道)														
管 径 φ =		200	mm	道 路 幅 員 =				7.50	m	復旧表層厚 =		0.03	m	
現況表層厚 =		0.08	m	掘 削 幅 =				1.00	m	復旧路盤厚 =		0.18	m	
現況路盤厚 =		0.13	m	(上下路盤)										
路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長	人 孔 延 長	掘 削 深	※掘削工の選定は、市指針参照。 掘 削 土 量				管 延 長	ゴ 片 ム 受 輪 け 受 直 口 管 (SRA)	プ レ ド 直 ン 管 (P E)	マ ン と ホ ウ 継 ル 手	副 管 継 手	備 考
					人	B	B	B						
					力	H 0.13m3	H 0.28m3	H 0.45m3						
		m	m	m	m3	m3	m3	m3	m	m	m	個		
2944	既設M-2944-1-1 M-2944-1	4.70	0.45 0.15	1.06 1.14			5.0							
2944	既設M-2944-1-1 M-2944-1	4.70	0.45 0.15	0.98 0.98	2.2				(4.70) 4.10	4.00	0.10	1		
2944	M-2944-5 M-2944-6	38.60	0.15 0.15	0.69 0.77			17.8							
2944	M-2944-5 M-2944-6	38.60	0.15 0.15	0.78 0.78	12.1				(38.60) 38.30	36.00	2.30			
2947-2	既設M-2947-1 M-2947-2-1	11.30	0.60 0.45	1.12 1.20			12.7							
2947-2	既設M-2947-1 M-2947-2-1	11.30	0.60 0.45	0.98 0.98	5.3				(11.30) 10.25	8.00	2.25	2		
2947-1	M-2947-2-1 -2947-1	8.00	0.45 0.15	1.06 1.14			6.0							
2947-1	-2947-2 -2947-1	8.00	0.45 0.15	1.00 1.00	3.9				(8.00) 7.40	4.00	3.40	1		
	計	62.60			23.4	41.5			(62.60) 60.05	52.00	8.05	4		
本 管		プレーンエンド直管 = 8.05 ゴム輪受け口片受直管 52.00 ÷ 4.00m/本 = 13 本 52.00												
土	掘 削	人力掘削工	人 力			m3	23.4	合 計	15° 自在曲管 個 30° 自在曲管 個					
		機械掘削工	バックホウ 0.13m3			m3	41.5							
		機械掘削工	バックホウ 0.28m3			m3								
		機械掘削工	バックホウ 0.45m3			m3	64.9							
	埋 戻	発生土	V = 64.9 - (17.5+6.3) 41.1 m3											
砂埋戻し		V = (0.279×62.60) + (0.169×0.00) 17.5 m3							直L= 62.60 m A= 0.279 m2 斜L= m A= 0.169 m2					
砂基礎工		V = (0.100×62.60) + (0.061×0.00) 6.3 m3							A= 0.100 m2 A= 0.061 m2					
工	残 土	V = 64.9 - (41.1÷0.9) 19.2 m3							管廻り埋戻高= 0.416 m					
									管 外 径= 0.216 m 砂埋戻し高さ= 0.316 m 砂基礎高さ= 0.100 m					

塩ビ管管布設工 No.2(インターロッキング歩道)

管 径 φ = 200 mm
 現況表層厚 = 0.06 m
 現況路盤厚 = 0.13 m

(上下路盤)

道 路 幅 員 = 7.00 m
 掘 削 幅 = 1.00 m

復旧表層厚 = 0.03 m
 復旧路盤厚 = 0.18 m

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長	人 孔 延 長	掘 削 深	※掘削工の選定は、市指針参照。 掘 削 土 量				管 延 長	ゴ片 ム受 輪け 受直 口管 (SRA)	プン レド 直 ン エ管 (P E)	マ可 ンと ホウ 継 ル手	副 管 継 手	備 考
					人	B	B	B						
					力 m3	H 0.13m3	H 0.28m3	H 0.45m3						
		m	m	m					m	m	m	個		
2944	M-2944-1		0.15	1.02										
	M-2944-2	7.20	0.15	1.08		7.3								
2944	M-2944-1		0.15	0.90					(7.20)					
	M-2944-2	7.20	0.15	0.90	2.5				6.90	4.00	2.90			
2944	M-2944-2		0.15	0.93										
	M-2944-3	8.80	0.15	0.99		5.7								
2944	M-2944-2		0.15	0.77					(8.80)					
	M-2944-3	8.80	0.15	0.77	2.3				8.50	8.00	0.50			
2945	M-2944-3		0.15	0.85										
	M-2944-4	5.00	0.15	0.91		2.9								
2946	M-2944-3		0.15	0.79					(5.00)					
	M-2944-4	5.00	0.15	0.79	1.4				4.70	4.00	0.70			
2944	M-2944-4		0.15	0.83										
	M-2944-5	6.50	0.15	0.89		3.7								
2944	M-2944-4		0.15	0.79					(6.50)					
	M-2944-5	6.50	0.15	0.79	1.8				6.20	4.00	2.20			
2947-1	M-2947-1-1		0.15	1.00										
	M-2947-1-2	6.10	0.15	1.06		4.3								
2947-1	M-2947-1-1		0.15	0.71					(6.10)					
	M-2947-1-2	6.10	0.15	0.71	1.3				5.80	4.00	1.80			
2947-1	M-2947-1-2		0.15	0.92										
	M-2947-1-3	9.80	0.15	0.98		6.2								
2947-1	M-2947-1-2		0.15	0.73					(9.80)					
	M-2947-1-3	9.80	0.15	0.73	2.3				9.50	8.00	1.50			
2947-1	M-2947-1-3		0.15	0.83										
	M-2947-1-4	10.70	0.15	0.89		6.1								
2947-1	M-2947-1-1		0.15	0.75					(10.70)					
	M-2947-1-1	10.70	0.15	0.75	2.6				10.40	8.00	2.40			
	計	54.10			14.2	36.2			(54.10) 52.00	40.00	12.00			
本 管		プレンエンド直管 = 12.00 ゴム輪受け口片受直管 40.00 ÷ 4.00m/本 = 10 本 40.00												
土 工	掘 削	人力掘削工	人 力				m3	合 計	15° 自在曲管 個 30° 自在曲管 個					
		機械掘削工	バックホウ 0.13m3				m3							
		機械掘削工	バックホウ 0.28m3				m3							
		機械掘削工	バックホウ 0.45m3				m3	50.4						
	埋 戻	発生土	V = 50.4 - (15.1+5.4)						m3					
		砂埋戻し	V = (0.279×54.10) + (0.169×0.00)						m3					
		砂基礎工	V = (0.100×54.10) + (0.061×0.00)						m3					
	残 土	V = 50.4 - (29.9÷0.9)						m3					管廻り埋戻高 = 0.416 m	
													管 外 径 = 0.216 m	
													砂埋戻し高さ = 0.316 m	
													砂基礎高さは 0.100 m	

[illegible]

塩ビ管管撤去工

管 径 φ =	200	mm
現況表層厚 =	0.03	m
現況路盤厚 =	0.18	m
道路幅員 =	7.50	m
掘 削 幅 =	0.60	m
復旧表層厚 =	0.03	m
復旧路盤厚 =	0.18	m

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長	人 孔 延 長	掘 削 深	※掘削工の選定は、市指針参照。 掘 削 土 量				管 延 長	ゴ片 ム受 輪 け 受 直 口 管 (SRA)	プ レ ド 直 ン エ 管 (P E)	マ ン と ホ ウ 継 手	副 管 継 手	備 考		
					人	B	B	B								
					力 m3	H 0.13m3	H 0.28m3	H 0.45m3								
		m	m	m	m3	m3	m3	m3	m	m	m	個				
2944	既設M-2944-1-1 M-2944-1	4.70		1.43 1.46		4.0										
	M-2944-5			1.05												
2944	M-2944-6	38.60		1.08		24.3										
	M-2944-1			1.36												
2944	M-2944-2	7.20		1.39		5.9										
	M-2944-2			1.27												
2944	M-2944-3	8.80		1.30		6.7										
	M-2944-3			1.20												
2944	M-2944-4	5.00		1.23		3.6										
	M-2944-4			1.18												
2944	M-2944-5	6.50		1.21		5.5										
	M-2947-1-1			1.35												
2947-1	M-2947-1-2	6.10		1.38		6.1										
	M-2947-1-2			1.26												
2947-1	M-2947-1-3	9.80		1.29		9.0										
	M-2947-1-3			1.18												
2947-1	M-2947-1-4	10.70		1.21		9.1										
	M-2947-1-4			1.10												
2947-1	M-2947-1-5	12.70		1.13		9.9										
	M-2947-1-5			1.06												
2947-1	M-2947-1-6	26.60		1.09		19.9										
	M-2947-1-6			1.06												
2947-1	M-2947-1-7	9.60		1.09		7.2										
	計	146.30				111.2										
本 管		ブレーション直管 = ゴム輪受け口片受直管 0.00 ÷ 4.00m/本 = 本														
土	掘 削	人力掘削工		人 力				m3	合 計	15° 自在曲管 個						
		機械掘削工		バックホウ 0.13m3			m3	30° 自在曲管 個								
		機械掘削工		バックホウ 0.28m3			m3									
		機械掘削工		バックホウ 0.45m3			m3	111.2								
	埋 戻	発生土		V = 111.2 - (0.0+0.0)					m3							
		砂埋戻し		V =					m3						直L= m A= 0.153 m2	
		砂基礎工		V =					m3						斜L= m A= 0.169 m2 A= 0.060 m2 A= 0.061 m2	
	工	残 土							m3	管廻り埋戻高= 0.416 m 管 外 径= 0.216 m 砂埋戻し高さは= 0.316 m 砂基礎高さは= 0.100 m						
				V =												

塩ビ管管布設土留め工 No.1(インターロッキング車道)

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長	軽量鋼矢板建込工 (W=250mm)						軽量鋼矢板打込工 (W=333mm)					
			L = 1. 50	L = 2. 00	L = 2. 50	L = 3. 00	L = 3. 50	L = 4. 00	L = 1. 50	L = 2. 00	L = 2. 50	L = 3. 00	L = 3. 50	L = 4. 00
		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
														
2944	既設M-2945-1-1 M-2944-1	4. 70			4. 70									
2944	既設M-2945-1-1 M-2944-1	4. 70												
2944	M-2944-5 M-2944-6	38. 60		38. 60										
2944	M-2944-5 M-2944-6	38. 60												
2947-2	既設M-2947-1 2947-2	11. 30			11. 30									
2947-2	既設M-2947-1 M-2947-2-1	11. 30												
2947-1	M-2947-2-1 M-2947-1-1	8. 00			8. 00									
2947-1	M-2947-2-1 M-2947-1-1	8. 00												
														
														
														
														
														
														
														
	計	62. 60		38. 60	24. 00									

支 保 工

$$1 \text{ 段支保工} = 38.60 \text{ m}$$
$$2 \text{ 段支保工} = 24.00 \text{ m}$$

3 段 支 保 工 = m

塩 び 管 管 布 設 土 留 め 工 No.2(インターロッキング歩道)

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長	軽量鋼矢板建込工 (W=250mm)						軽量鋼矢板打込工 (W=333mm)					
			L=1.50	L=2.00	L=2.50	L=3.00	L=3.50	L=4.00	L=1.50	L=2.00	L=2.50	L=3.00	L=3.50	L=4.00
			m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
														
2944	M-2944-1 M-2944-2	7.20			7.20									
2944	M-2944-1 M-2944-2	7.20												
2944	M-2944-2 M-2944-3	8.80		8.80										
2944	M-2944-2 M-2944-3	8.80												
2945	M-2944-3 M-2944-4	5.00		5.00										
2946	M-2944-3 M-2944-4	5.00												
2944	M-2944-4 M-2944-5	6.50		6.50										
2944	M-2944-4 M-2944-5	6.50												
2947-1	M-2947-1-1 M-2947-1-2	6.10		6.10										
2947-1	M-2947-1-1 M-2947-1-2	6.10												
2947-1	M-2947-1-2 M-2947-1-3	9.80		9.80										
2947-1	M-2947-1-2 M-2947-1-3	9.80												
2947-1	M-2947-1-3 M-2947-1-4	10.70		10.70										
2947-1	M-2947-1-3 M-2947-1-4	10.70												
														
	計	54.10		46.90	7.20									

支 保 工

1 段 支 保 工 = 54.10 m

2 段 支 保 工 = m

3 段 支 保 工 = m

塩ビ管管布設土留め工 No.3(インターロッキング歩道)

[illegible]

支 保 工

$$1 \text{ 段支保工} = 48.90 \text{ m}$$

2 段 支 保 工 = m

3 段 支 保 工 = m

組立1号マシホル設置工 No.1

[illegible]

副管設置工 計 算 表 No.1

路線番号	マンホール N o .	流 出 管			流 入 管			副管高 h 〃	ブレーションエンド 直管:L		副管用90° 可とう支管	内副管用 可とう性HDPE手		90° 曲管		30° 曲管		カラー		固定金具		コンクリート工 V		型枠工 A		砕石基礎工 t =20cm		半割管		取付バンド		削孔	副管据付工						備 考	
		管 種	管 径	管底高	管 種	管 径	管底高		◎100	◎150		◎150 ×100	◎200 ×150	◎150 ×100	◎200 ×150	用	用	◎100	◎150	◎100	◎150	◎100	◎150	◎100	◎150	◎100	◎150	◎100	◎150	◎100	◎150		1. 0m	1. 5m	2. 0m	2. 5m	3. 0m	3. 8m		
		mm	m		mm	m			m	m		個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所				
2947-2	M-2947-2-1	VU	200	0. 078	VU	200	0. 798	0. 720		0. 17				1		1						2									1号並計上		1	1						内副管
2947-2	既設 M-2947-1	VU	250	-1. 310	VU	200	0. 044	1. 354		0. 80				1		1						2								1		1							内副管	
合 計					2	平均高		1. 037 2. 074		0. 97				2		2						4									2		1	1						

※ ブレーション直管長L(m)＝副管高h〃－(h2+h3+h4)

巻立コンクリートV(m3)= {B×T× (0. 10+h3+h4+0. 29) } － { d ^2×π/4× (0. 10+h3) }

型枠工(m2)＝ (2×B+T) × (0. 10+h3+h4+0. 29)

砕石基礎工 (m2) ＝ (B+0. 10) × T
(t=20cm)

流入管	管径 (mm)	150	200	
	外径 D (mm)	0. 165	0. 216	
副管径	管径 (mm)	100	150	
	外径 d (mm)	0. 114	0. 165	
90° 可とう支管長 h2 (mm)		0. 045	0. 060	
90° 曲管有効高 h3 (mm)		0. 178	0. 245	
防護 コンクリート	B (mm)	0. 250	0. 300	
	T (mm)	0. 300	0. 350	
副管管底～流出管底の落差：h4 (mm)		0. 245	0. 245	

塩 び 製 小 型 マ ン ホ ー ル 設 置 工 No.1

本管φ200

路線名	人孔 番号	人孔 深 H	流出管			流入管				くら型MH継手	異形 ソケット 200-150	防護 蓋	台 座	内 蓋	DR用φ200		立管φ300		塩ビ製小型マンホール φ200-300											
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	適用	管径					調整管	90°曲管	一般	DR用	KT	ST	15°	30°	45°	60°	75°	90°	DR	MH		
																			mm	m	mm	m	mm	個	個	個	個	m	m	個
2944	M-2944-1	1.995	VU	200	0.135								1	1	1				1.59									1		
						VU	200	0.370																						
2944	M-2944-2	1.668	VU	200	0.392								1	1	1				1.26			1								
						VU	200	0.392																						
2944	M-2944-3	1.602	VU	200	0.418								1	1	1				1.20			1								
						VU	200	0.418																						
2944	M-2944-4	1.577	VU	200	0.433								1	1	1				1.17			1								
						VU	200	0.433																						
2944	M-2944-5	1.547	VU	200	0.453								1	1	1				1.14			1								
						VU	200	0.453																						
2944	M-2944-6	1.314	VU	200	0.646								1	1	1				0.91		1									
2947-1	M-2947-1-1	2.008	VU	200	0.122								1	1	1					1.60								1		
						VU	200	0.434																						
2947-1	M-2947-1-2	1.628	VU	200	0.452								1	1	1				1.22			1								
						VU	200	0.452																						
2947-1	M-2947-1-3	1.559	VU	200	0.481								1	1	1				1.15			1								
						VU	200	0.481																						
2947-1	M-2947-1-4	1.487	VU	200	0.513								1	1	1				1.08			1								
						VU	200	0.513																						
2947-1	M-2947-1-5	1.409	VU	200	0.551								1	1	1				1.00			1								
						VU	200	0.551																						
2947-1	M-2947-1-6	1.489	VU	200	0.631								1	1	1					1.08								1		
						VU	200	0.692																						
2947-1	M-2947-1-7	1.420	VU	200	0.740								1	1	1				1.02								1			
						VU	150	0.790																						
計							削孔	VU100		箇所			13	13	13				11.15	4.27	1	8						1	3	
								VU150		箇所																				
								VU200		箇所																				

取 付 管 工 No.1(インターロッキング車道)

(現況舗装構成)

舗装表層厚 = 3 cm
上層路盤厚 = 18 cm
下層路盤厚 = 18 cm

道路幅員 = 7.61 m
本 管掘削幅 = 1.00 m
取付管掘削幅 = 0.55 m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 = 3 cm
上層路盤厚 = 18 cm
下層路盤厚 = 18 cm

φ 150mm

路 線 名	数 量		取 付 管 延 長	本 管 土 被	a	b	c	a × b × c	本 管 接 続	人 孔 接 続	塩 ビ 人 孔 接 続	塩 ビ 人 孔 用 支 管	可 とう 支 管		曲 管	P E 直 管 m	S R B	ま す 設 置 工 1.5m 以下	鋳 鉄 製 防 護 蓋	備 考
	宅	道			掘 削 深	掘 削 幅	掘 削 延 長	掘削土量					90°	60°						
	箇 所	箇 所	箇所×延長	小 計	m	m	m	m ³	箇所	箇所	箇所	個	個	個	m	ケ	箇 所	箇 所		
2944	右																			
	左																			
	6		6 × 1.55	9.30	1.23	1.02	9.30-0.50×6	6.30	4.1	6			6	6	6.6	6	6	1		
	右																			
	左																			
	右																			
	左																			
	右																			
	左																			
	右																			
	左																			
	右																			
	左																			
	右																			
	左																			
	右																			
	左																			
	右																			
	左																			
	右																			
	左																			
	右																			
	左																			
計	6			9.30				6.30	4.1	6			6	6	6.6	6	6	1		
配 管 延 長						m														
			9.30			9.30														
						m ³	発生土埋戻													
掘 削	人力					4.1		4.1 - (0.575×0.25×6.30)												
	BH0.13m ³					m ³	砂・砂基礎埋戻													
								(0.575×0.25-0.15 ² ×0.785)×6.30												
残 土																				
						m ³														
						0.5														
			4.1 - (3.2÷0.9)																	

取付管付帯工 No.1(インターロッキング車道)

舗装表層厚 = 3 cm
 上層路盤厚 = cm
 下層路盤厚 = 18 cm

本管掘削幅 = 1.00 m

φ 150mm

路 線 名	数 量		アスファルト撤去	路 盤 工	表 層 工		上段：舗装延長 下段：路盤延長		
	宅	道							
			箇 所	掘削幅×m	m	掘削幅×m		m2	掘削幅×m
2944	右								
	左	6	0.75 × 6.30	4.7	0.75 × 6.30	4.7	0.75×6.30	4.7	(1.55-1.00/2)×6=6.30 (1.55-1.00/2)×6=6.30
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
計				4.7		4.7		4.7	

取 付 管 工 No.2(インターロッキング歩道)

(現況舗装構成)

舗装表層厚 = 3 cm
上層路盤厚 = cm
下層路盤厚 = 16 cm

道 路 幅 員 = 7.35 ~ 7.61 m
本 管 掘 削 幅 = 1.00 m
取 付 管 掘 削 幅 = 0.55 m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 = cm
上層路盤厚 = cm
下層路盤厚 = cm

φ 150mm

路 線 名	数 量		取 付 管 延 長		本 管 土 被	a	b	c		a × b × c	本 管 接 続	人 孔 接 続	塩 ビ 人 孔 接 続	塩 ビ 人 孔 用 支 管	可 とう 支 管	曲	P E 直 管 m	S R B	ま す 設 置 工 1.5m 以下	鋳 鉄 製 防 護 蓋	備 考					
	宅	道				掘 削 深	掘 削 幅	掘 削 延 長	掘削土量	90°					60°	箇所			箇所	箇所		個	個	個	箇所	箇所
	箇所	箇所	箇所×延長	小 計	m	m	m	m	m ³	箇所	箇所	箇所	個	個	個	箇所	箇所	箇所	箇所							
2944	右																									
	左		1 × 1.30	1.30	1.36	1.08 1.05	0.66	1.30－0.50×1	0.80	0.6	1				1	1	0.8	1	1							
2944	右																									
	左		2 × 2.00	4.00	1.38	1.09 1.06	0.66	4.00－0.50×2	3.00	2.1	2				2	2	3.0	2	2							
2947-1	右		1 × 2.20	2.20	1.21	1.01 0.98	0.65	2.20－0.50×1	1.70	1.1			1			1	1.7	1	1	1						
	左																									
2947-1	右		6 × 1.70	10.20	1.24	1.02 0.99	0.65	10.20－0.50×6	7.20	4.6	6				6	6	7.2	6	6	6						
	左																									
2947-1	右		1 × 1.80	1.80	1.32	1.06 1.03	0.65	1.80－0.50×1	1.30	0.9	1				1	1	1.3	1	1	1						
	左																									
2947-1	右		2 × 1.55	3.10	1.39	1.10 1.07	0.66	3.10－0.50×2	2.10	1.5	2				2	2	2.2	2	2							
	左																									
2947-1	右		1 × 1.85	1.85	1.46	1.13 1.10	0.66	1.85－0.50×1	1.35	1.0	1				1	1	1.4	1	1							
	左																									
2947-1	右		1 × 2.55	2.55	1.82	1.31 1.28	0.68	2.55－0.50×1	2.05	1.8	1				1	1	2.1	1	1							
	左																									
	右																									
	左																									
	右																									
	左																									
	右																									
	左																									
	右																									
	左																									
	右																									
	左																									
計	15			27.00					19.50	13.6	箇所 14	箇所 1	箇所 1	ケ 14	ケ 15	ケ 15	m 19.7	ケ 15	箇所 15	箇所 8						
配 管 延 長								m											m							
			27.00					27.00	ブレーション直管										19.7							
掘 削	人力						m ³	発生土埋戻										m ³								
							13.6	13.6 － (0.575×0.25×19.50)										10.8								
							m ³	砂・砂基礎埋戻										m ³								
BH0.13m ³								(0.575×0.25－0.15 ² ×0.785)×19.50										2.5								
残 土																										
			13.6 － (10.8÷0.9)					m ³ 1.6																		

取 付 管 付 帯 工 No.2(インターロッキング 歩道)

舗装表層厚 = 3 cm
 上層路盤厚 = cm
 下層路盤厚 = 16 cm

本管掘削幅 = 1.00 m

φ 150mm

路 線 名	数 量		アスファルト撤去	路 盤 工	表 層 工		上段：舗装延長 下段：路盤延長				
	宅	道			掘削幅×m	m		掘削幅×m	m2	掘削幅×m	m2
2944	右										
	左	1	0.76 × 0.80	0.6	0.76 × 0.80	0.6	0.76×0.80	0.6	(1.30－1.00/2)×1=0.80 (1.30－1.00/2)×1=0.80		
2944	右										
	左	2	0.76 × 3.00	2.3	0.76 × 3.00	2.3	0.76×3.00	2.3	(2.00－1.00/2)×2=3.00 (2.00－1.00/2)×2=3.00		
2947-1	右	1	0.75 × 1.70	1.3	0.75 × 1.70	1.3	0.75×1.70	1.3	(2.20－1.00/2)×1=1.70 (2.20－1.00/2)×1=1.70		
	左										
2947-1	右	6	0.75 × 7.20	5.4	0.75 × 7.20	5.4	0.75×7.20	5.4	(1.70－1.00/2)×6=7.20 (1.70－1.00/2)×6=7.20		
	左										
2947-1	右	1	0.76 × 1.30	1.0	0.76 × 1.30	1.0	0.76×1.30	1.0	(1.80－1.00/2)×1=1.30 (1.80－1.00/2)×1=1.30		
	左										
2947-1	右	2	0.76 × 2.10	1.6	0.76 × 2.10	1.6	0.76×2.10	1.6	(1.55－1.00/2)×2=2.10 (1.55－1.00/2)×2=2.10		
	左										
2947-1	右	1	0.77 × 1.35	1.0	0.77 × 1.35	1.0	0.77×1.35	1.0	(1.85－1.00/2)×1=1.35 (1.85－1.00/2)×1=1.35		
	左										
2947-1	右	1	0.81 × 2.05	1.7	0.81 × 2.05	1.7	0.81×2.05	1.7	(2.55－1.00/2)×1=2.05 (2.55－1.00/2)×1=2.05		
	左										
	右										
	左										
	右										
	左										
	右										
	左										
	右										
	左										
	右										
	左										
	右										
	左										
計				14.9		14.9		14.9			

塩ビ管管布設付帯工 No.1(インターロッキング車道)

現況表層厚=	0.08	m	道路幅員=	7.50	m	復旧表層厚=	0.03	m
現況路盤厚=	0.13	m	掘削幅=	1.00	m	復旧路盤厚=	0.18	m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	工 去 撤 装 舗 (インターロッキング)		工 盤 路		工 層 表	
			t= 0.08 cm	m2	t= 0.18 cm A =掘削幅×延長	m2	t= 0.03 cm A =復旧幅×延長	m2
								
2944	既設M-2944-1-1 M-2944-1	4.70	1.00 × 4.70	4.7	1.00 × 4.70	4.7	(1.00+0.00+0.00)×4.70	4.7
								
2944	M-2944-5 M-2944-6	38.60	1.00 × 38.60	38.6	1.00 × 38.60	38.6	(1.00+0.00+0.00)×38.60	38.6
								
2947-2	既設M-2947-1 M-2947-2-1	11.30	1.00 × 11.30	11.3	1.00 × 11.30	11.3	(1.00+0.00+0.00)×11.30	11.3
								
2947-1	M-2947-2-1 M-2947-1-1	8.00	1.00 × 8.00	8.0	1.00 × 8.00	8.0	(1.00+0.00+0.00)×8.00	8.0
								
								
								
								
								
								
								
								
								
								
								
								
								
	計	62.60		62.6		62.6		62.6

塩ビ管管布設付帯工 No.2(インターロッキング歩道)

現況表層厚= 0.06 m
 現況路盤厚= 0.13 m

道路幅員= 7.00 m
 掘削幅= 1.00 m

復旧表層厚= 0.03 m
 復旧路盤厚= 0.16 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装撤去工 (インターロッキング)		路盤工		表層工	
			t= 0.06 cm A = 掘削幅 × 延長	m2	t= 0.16 cm A = 掘削幅 × 延長	m2	t= 0.03 cm A = 復旧幅 × 延長	m2
								
2944	M-2944-1 M-2944-2	7.20	1.00 × 7.20	7.20	1.00 × 7.20	7.2	(1.00+0.00+0.00) × 7.20	7.2
								
2944	M-2944-2 M-2944-3	8.80	1.00 × 8.80	8.80	1.00 × 8.80	8.8	(1.00+0.00+0.00) × 8.80	8.8
								
2945	M-2944-3 M-2944-4	5.00	1.00 × 5.00	5.00	1.00 × 5.00	5.0	(1.00+0.00+0.00) × 5.00	5.0
								
2944	M-2944-4 M-2944-5	6.50	1.00 × 6.50	6.50	1.00 × 6.50	6.5	(1.00+0.00+0.00) × 6.50	6.5
								
2947-1	M-2947-1-1 M-2947-1-2	6.10	1.00 × 6.10	6.10	1.00 × 6.10	6.1	(1.00+0.00+0.00) × 6.10	6.1
								
2947-1	M-2947-1-2 M-2947-1-3	9.80	1.00 × 9.80	9.80	1.00 × 9.80	9.8	(1.00+0.00+0.00) × 9.80	9.8
								
2947-1	M-2947-1-3 M-2947-1-4	10.70	1.00 × 10.70	10.70	1.00 × 10.70	10.7	(1.00+0.00+0.00) × 10.70	10.7
								
								
	計	54.10		54.1		54.1		54.1

塩ビ管管布設付帯工 No.3(インターロッキング歩道)

現況表層厚=	0.06	m	道路幅員=	7.00	m	復旧表層厚=	0.03	m
現況路盤厚=	0.13	m	掘削幅=	1.00	m	復旧路盤厚=	0.16	m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	工 去 撤 装 舗 (インターロッキング)		工 盤 路		工 層 表	
			t= 0.06 cm A =掘削幅×延長	m2	t= 0.16 cm A =掘削幅×延長	m2	t= 0.03 cm A =復旧幅×延長	m2
								
2947-1	M-2947-1-4 M-2947-1-5	12.70	1.00 × 12.70	12.70	1.00 × 12.70	12.7	(1.00+0.00+0.00)×12.70	12.7
								
2947-1	M-2947-1-5 M-2947-1-6	26.60	1.00 × 26.60	26.60	1.00 × 26.60	26.6	(1.00+0.00+0.00)×26.60	26.6
								
2947-1	M-2947-1-6 M-2947-1-7	9.60	1.00 × 9.60	9.60	1.00 × 9.60	9.6	(1.00+0.00+0.00)×9.60	9.6
								
								
								
								
								
								
								
								
								
								
								
								
								
	計	48.90		48.9		48.9		48.9

塩ビ管管撤去付帯工

現況表層厚＝	0.03	m	道路幅員＝	7.50	m	復旧表層厚＝	0.03	m
現況路盤厚＝	0.18	m	掘削幅＝	0.60	m	復旧路盤厚＝	0.18	m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装撤去工 (アスファルト)		路盤工		表層工	
			t= 0.03 cm	m2	t= 0.18 cm A=掘削幅×延長	m2	t= 0.03 cm A=復旧幅×延長	m2
								
2944	既設M-2944-1-1 M-2944-1	4.70	0.89 × 4.70	4.2	0.89 × 4.70	4.2	(0.89+0.00+0.00)×4.70	4.2
2944	M-2944-5 M-2944-6	38.60	0.81 × 38.60	31.3	0.81 × 38.60	31.3	(0.81+0.00+0.00)×38.60	31.3
2944	M-2944-1 M-2944-2	7.20	0.87 × 7.20	6.3	0.87 × 7.20	6.3	(0.87+0.00+0.00)×7.20	6.3
2944	M-2944-2 M-2944-3	8.80	0.85 × 8.80	7.5	0.85 × 8.80	7.5	(0.85+0.00+0.00)×8.80	7.5
2944	M-2944-3 M-2944-4	5.00	0.84 × 5.00	4.2	0.84 × 5.00	4.2	(0.84+0.00+0.00)×5.00	4.2
2944	M-2944-4 M-2944-5	6.50	0.84 × 6.50	5.5	0.84 × 6.50	5.5	(0.84+0.00+0.00)×6.50	5.5
2947-1	M-2947-1-1 M-2947-1-2	6.10	0.87 × 6.10	5.3	0.87 × 6.10	5.3	(0.87+0.00+0.00)×6.10	5.3
2947-1	M-2947-1-2 M-2947-1-3	9.80	0.85 × 9.80	8.3	0.85 × 9.80	8.3	(0.85+0.00+0.00)×9.80	8.3
2947-1	M-2947-1-3 M-2947-1-4	10.70	0.84 × 10.70	9.0	0.84 × 10.70	9.0	(0.84+0.00+0.00)×10.70	9.0
2947-1	M-2947-1-4 M-2947-1-5	12.70	0.82 × 12.70	10.4	0.82 × 12.70	10.4	(0.82+0.00+0.00)×12.70	10.4
2947-1	M-2947-1-5 M-2947-1-6	26.60	0.81 × 26.60	21.5	0.81 × 26.60	21.5	(0.81+0.00+0.00)×26.60	21.5
2947-1	M-2947-1-6 M-2947-1-7	9.60	0.81 × 9.60	7.8	0.81 × 9.60	7.8	(0.81+0.00+0.00)×9.60	7.8
								
								
								
	計	146.30		121.3		121.3		121.3

アスファルト舗装版切断処分費 121.30 × 0.03 = 3.639 m3

付帯工

・道路付属物撤去・再利用

点字ブロック□300×300

$$\text{撤去・再利用面積} \quad A = 0.4 + 10.6 + 25.9 \times 2.0 = 73.8 \text{ m}^2$$

敷砂層 t=3cm	A=	=	73.8	m ²
-----------	----	---	------	----------------

再生切込碎石 (RC-40) t=10cm	A=	=	73.8	m2
--------------------------	----	---	------	----

区 画 線 工 集 計 表

路線番号	実 線 (m)				破 線 (m)				矢印・記号・文字 (m)		備 考
	白 線				白 線				白 線	黄 線	
2944				0.20							
2944				3.00							
2947-1				9.50							
合 計				12.70							

既設構造物撤去工

・既設管撤去

VU φ 200

西側

東側

汚水ます

$$\text{塩ビ管撤去工} \quad L = 74.7 + 99.2 + 15.0 = 188.9 \quad \text{m}$$

$$\text{塩ビ管処分工} \quad N = (188.9 \times 6.57) / 1000 = 1.241 \quad \text{t}$$

VU φ 150(取付管)

$$\text{塩ビ管撤去工} \quad L = 15.8 + 24.9 = 40.7 \quad \text{m}$$

$$\text{塩ビ管処分工} \quad N = (40.7 \times 3.94) / 1000 = 0.160 \quad \text{t}$$

$$\begin{aligned} \text{モルタル閉塞} \quad V &= 0.15 \times 0.15 \times 3.142 / 4 \\ \phi 150 \text{ t}=5\text{cm} \quad &\times 0.05 \times 2 \times 13 = 0.023 \quad \text{m}^3 \end{aligned}$$

VU φ 300

・既設人孔撤去延長

$$\begin{aligned} \text{塩ビ人孔} \quad L &= 0.85 + 1.30 + 1.00 \\ &- (0.15 + 0.255) \times 3 = 1.94 \quad \text{m} \end{aligned}$$

$$\text{塩ビ管処分工} \quad N = (1.9 \times 13.90) / 1000 = 0.027 \quad \text{t}$$

・既設汚水桝撤去延長

$$\begin{aligned} \text{汚水桝} \quad L &= 0.50 + 0.75 + 0.85 + 0.85 \\ &0.92 + 0.99 + 1.00 + 1.00 \\ &1.00 + 0.85 + 0.80 + 0.83 \\ &0.90 + 0.72 + 0.70 + 0.85 \\ &0.90 + 1.05 + 0.50 + 1.15 \\ &1.05 - 0.15 \times 21 = 15.01 \quad \text{m} \end{aligned}$$

人孔撤去

$$\text{楕円人孔} \quad N = 7 = 7 \quad \text{箇所}$$

$$\text{塩ビ人孔} \quad N = 3 = 3 \quad \text{箇所}$$

楕円人孔本体(鉄筋Co)

$$\text{調整リング(50) 29kg} \quad 2 \times 29 / 1000 = 0.058 \quad \text{t}$$

$$\text{調整リング(100) 59kg} \quad 6 \times 59 / 1000 = 0.354 \quad \text{t}$$

$$\text{調整リング(150) 89kg} \quad 1 \times 89 / 1000 = 0.089 \quad \text{t}$$

$$\text{斜壁(300) 194kg} \quad 5 \times 194 / 1000 = 0.970 \quad \text{t}$$

$$\text{斜壁(450) 273kg} \quad 2 \times 273 / 1000 = 0.546 \quad \text{t}$$

$$\text{管取付壁(600) 345kg} \quad 7 \times 345 / 1000 = 2.415 \quad \text{t}$$

$$\text{底板(130) 246kg} \quad 7 \times 246 / 1000 = 1.722 \quad \text{t}$$

$$\text{鉄筋Co合計} = 6.154 \quad \text{t}$$

$$= 2.619 \quad \text{m}^3$$

・既設汚水桝撤去

既設汚水桝撤去

$$\text{汚水桝} \quad N = 9 + 12 = 21 \quad \text{箇所}$$

撤去土工①

種別	管径 (mm)	舗装構成				仮復旧			掘削深 (m)	掘削幅 (m)	単位数量 (m)	施工延長 (m)	土工定規図
	既設管撤去	分類	表層	基層	路盤	表層	基層	路盤					
細別	VUφ200	車道	8cm	3cm	10cm	3cm		18cm	1.42	0.884	10.00	6.1	
		インターロッキング*	インターロッキング*	砂砂利	RC-30	密粒As		RC-30					
10m 当り 数量	工 種	細 目		単位	算 定 式								
	インターロッキング* 撤去	t=8cm		m ²	0.884×10.00				8.84	5.4			
	掘削工	BH0.13		m ³	{(0.884+0.60)/2×1.34-0.038}×10.00				9.56	5.8			
	埋戻工	発生土		m ³	(0.421+0.30)/2×2×1.21×10.00				8.72	5.3			
	残土処分工	土砂		m ³	9.56-8.72/0.9				-0.13	-			
	<仮舗装工>												
	表層工(仮復旧)	再生密粒As t=3cm		m ²	0.884×10.00				8.84	5.4			
	路盤工	RC-30 t=18cm		m ²	(0.439+0.421)/2×2×10.00				8.60	5.2			

撤去土工②

種別	管径 (mm)	舗装構成				仮復旧			掘削深 (m)	掘削幅 (m)	単位数量 (m)	施工延長 (m)	土工定規図
	既設管撤去	分類	表層	基層	路盤	表層	基層	路盤					
細別	VUφ200	車道	8cm	3cm	10cm	3cm		18cm	0.92	0.784	10.00	3.9	
		インターロッキング	インターロッキング	砂砂利	RC-30	密粒As		RC-30					
10m 当り 数量	工 種	細 目		単位	算 定 式								
	インターロッキング 撤去	t=8cm		m ²	0.784×10.00					7.84	3.1		
	掘削工	BH0.13		m ³	{(0.784+0.60)/2×0.84-0.038}×10.00					5.43	2.1		
	埋戻工	発生土		m ³	(0.373+0.30)/2×2×0.73×10.00					4.91	1.9		
	残土処分工	土砂		m ³	5.43-4.91/0.9					-0.03	-		
	<仮舗装工>												
	表層工(仮復旧)	再生密粒As t=3cm		m ²	0.784×10.00					7.84	3.1		
	路盤工	RC-30 t=18cm		m ²	(0.389+0.373)/2×2×10.00					7.62	3.0		

撤去土工③

種別		管径 (mm)	舗装構成				仮復旧			掘削深 (m)	掘削幅 (m)	単位数量 (m)	施工延長 (m)	土 工 定 規 図
		既設管撤去	分類	表層	基層	路盤	表層	基層	路盤					
細別	VUφ200	車道	6cm	3cm	10cm	3cm		16cm	0.92	0.784	10.00	4.0		
		インターロッキング*	インターロッキング*	砂砂利	RC-30	密粒As		RC-30						
10m 当り 数量	工 種	細 目		単位	算 定 式									
	インターロッキング* 撤去	t=6cm		m ²	0.784×10.00			7.84	3.1					
	掘削工	BH0.13		m ³	{(0.784+0.60)/2×0.86-0.038}×10.00			5.57	2.2					
	埋戻工	発生土		m ³	(0.373+0.30)/2×2×0.73×10.00			4.91	2.0					
	残土処分工	土砂		m ³	5.57-4.91/0.9			0.11	-					
	<仮舗装工>													
	表層工(仮復旧)	再生密粒As t=3cm		m ²	0.784×10.00			7.84	3.1					
	路盤工	RC-30 t=16cm		m ²	(0.389+0.373)/2×2×10.00			7.62	3.0					

仮設工

・仮設管布設・撤去工

サクシヨンホース ϕ 150

塩ビ管布設 $L =$ 仮設管布設・撤去平面図より $= 42.30 \text{ m}$

インクリーザー $\phi 200 \times \phi 150$

塩ビ管布設 N= 〃 = 32 口

・防護施設工

吊り防護

吊り防護工 = 1 式

$$\text{H型鋼} \quad 49.9\text{kg/m} \times \text{延長} 2\text{m} / 1000 = 0.1 \quad \text{t}$$

切丸太 $= 2 \text{ m}$

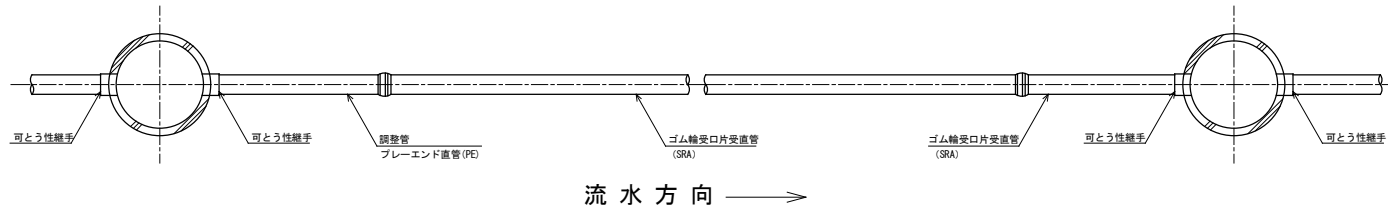
ワイヤーロープ = 5.7 m

ワイヤークリップ = 2.0 個

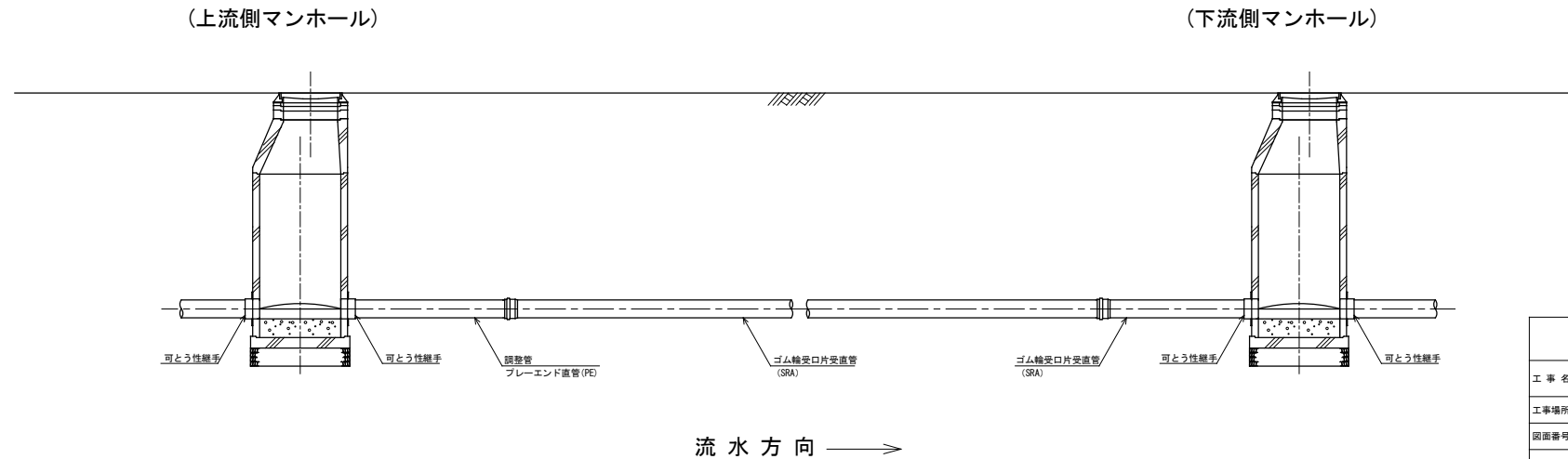
ゴム板 = 0.80 m2

管布設標準断面図 noscale

平面図



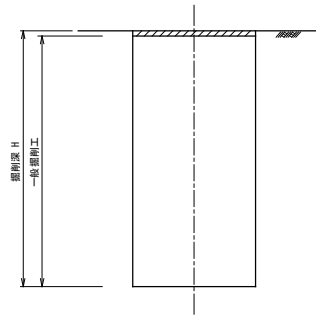
縦断面図



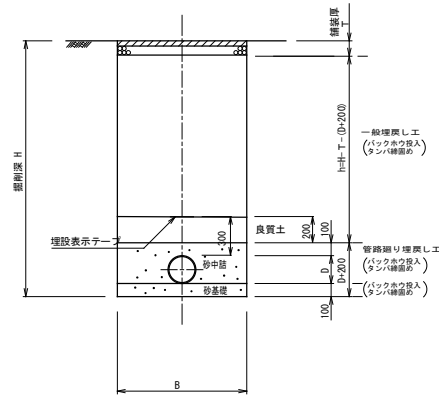
令和8年度 公共下水道事業			
工事名	城町第2排水区污水管移設工事(8-1)		
工事場所	三原市 城町一丁目		
図面番号	4	縮尺	図示
管布設標準図			
三原市			

土工標準図 S=1/20

掘削区分

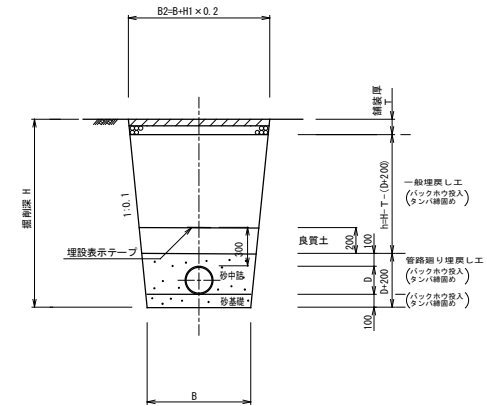


土留工部



呼び径	B (mm)
VUφ150	1000
VUφ200	1000

素掘部 H<1.5m



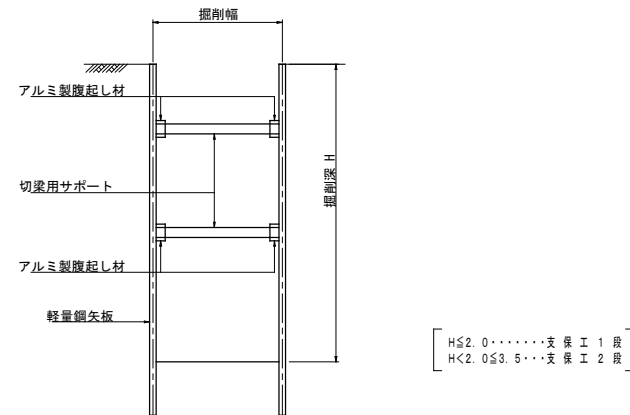
呼び径	B (mm)
VUφ150	550
VUφ200	600

令和8年度 公共下水道事業			
工事名	城町第2排水区污水管移設工事 (8-1)		
工事場所	三原市 城町一丁目		
図面番号	5	縮尺	S=1/20
土工標準図			
三原市			

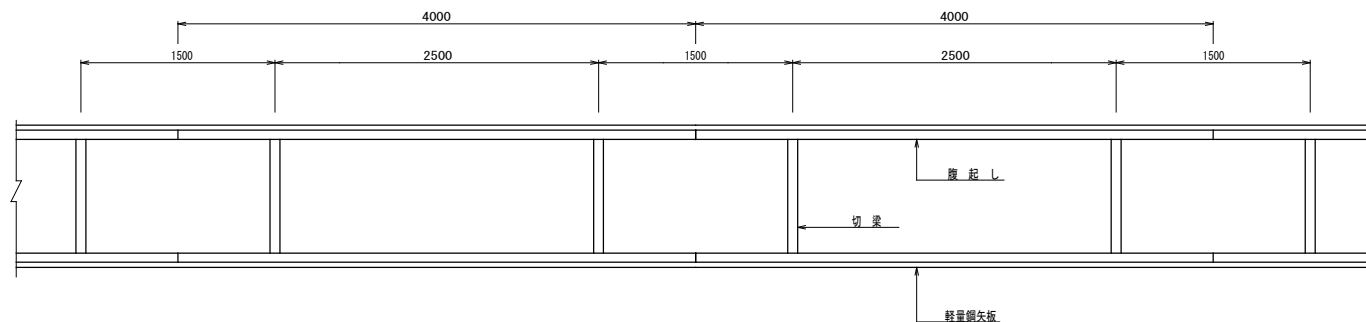
土留工標準図 S=1/20

軽量鋼矢板土留支保工参考図

断面図



平面図



支保設置位置 (参考)

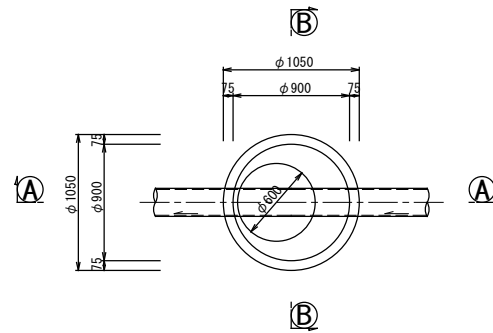
掘削深 (m)	1 段支保位置 (m)	2 段支保位置 (m)
1.50	GL-0.50	
2.00	GL-0.50	GL-1.25
2.50	GL-0.50	GL-1.50
3.00	GL-1.00	GL-2.00

令和8年度 公共下水道事業			
工事名	城町第2排水区污水管移設工事 (8-1)		
工事場所	三原市 城町一丁目		
図面番号	6	縮尺	S=1/20
土留工標準図			
三原市			

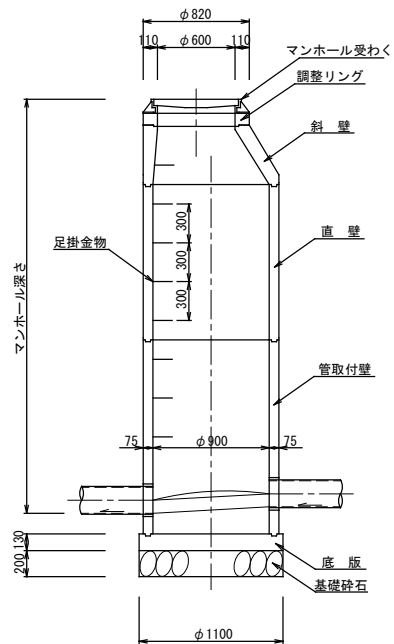
マンホール標準図 (1) S=1/20

1号組立マンホール

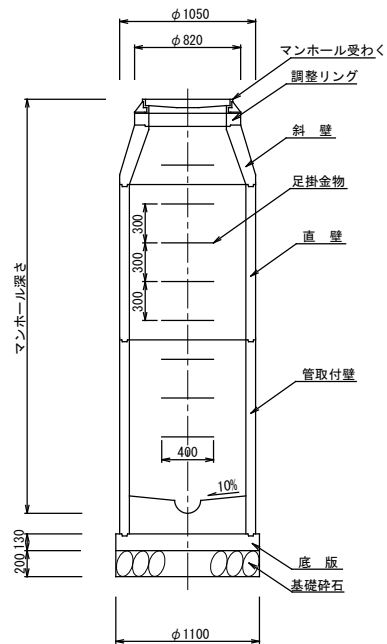
平面図



A-A 断面

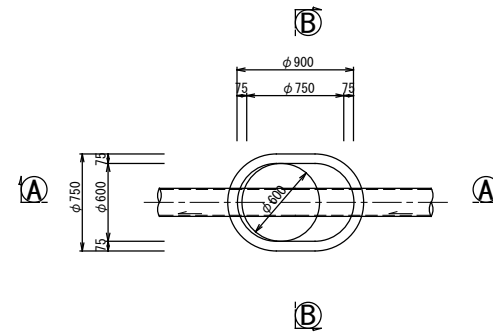


B-B 断面

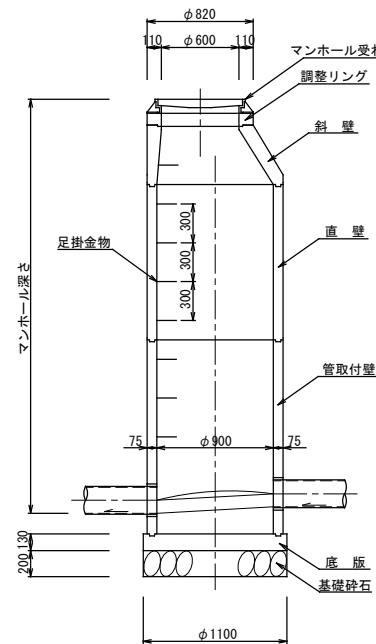


楕円組立マンホール

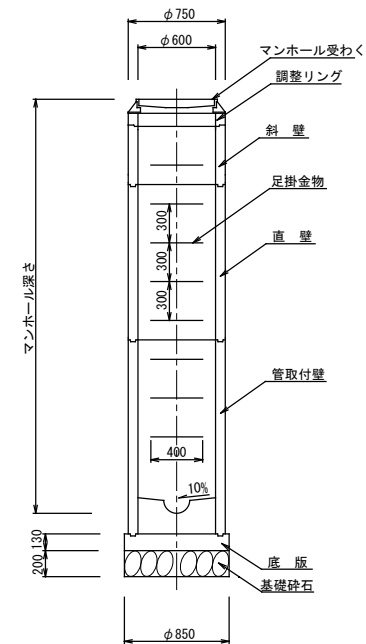
平面図



A-A 断面



B-B 断面

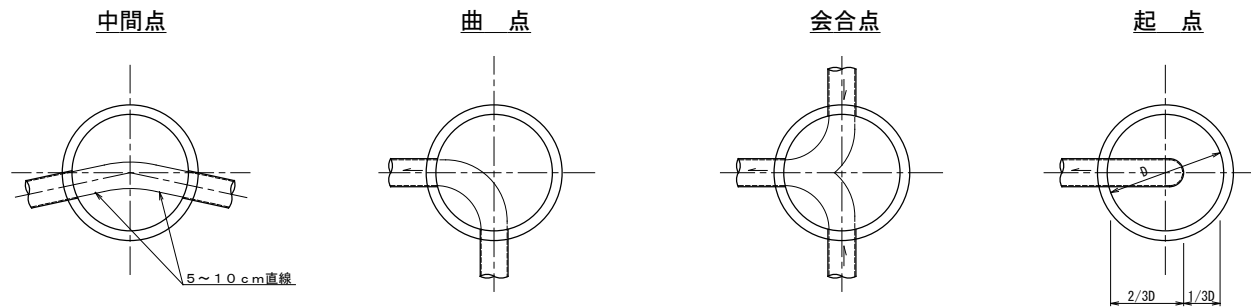


- ※ 人孔深2m以上のマンホールの蓋は転落防止装置付とする。
- ※ 調整リング50mmは車道部については原則使用しない。
- ※ 無収縮モルタル高は1～69mmまでとする。
- ※ 管と管の削孔同士の残リ代を100mm以上確保すること。
- ※ 困難な場合は別途防護コンクリートなどを検討すること。

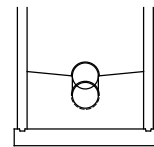
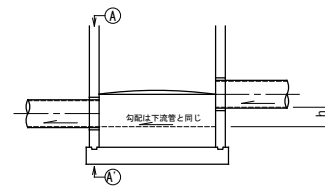
令和8年度 公共下水道事業			
工事名	城町第2排水区污水管移設工事 (8-1)		
工事場所	三原市 城町一丁目		
図面番号	7	縮尺	S=1/20
マンホール標準図 (1)			
三原市			

マンホール標準図 (2) $S=1/20$

インバートエ



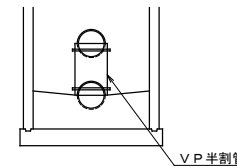
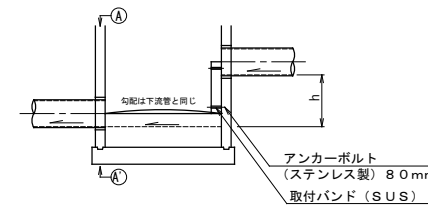
上下流の段差 (h) が下流管径以下の場合



① → ②

hの最大は30cm未満とする。

上下流の段差 (h) が下流管径以上60cm未満の場合



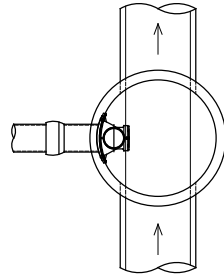
① → ②

hは30cm以上とする。

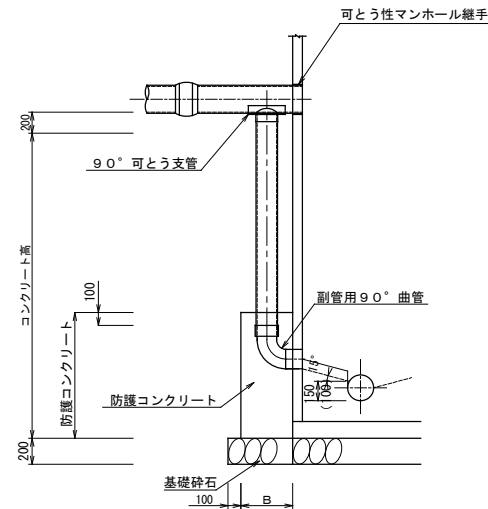
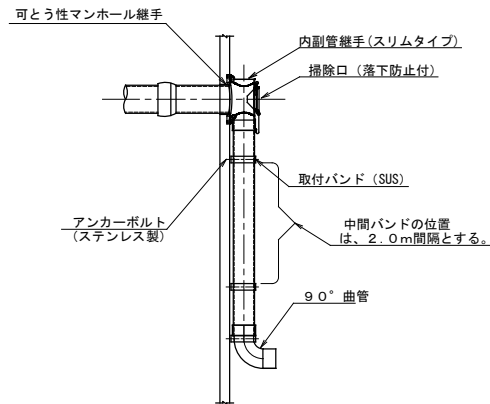
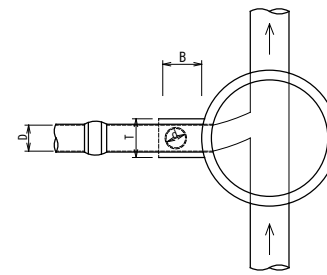
令和8年度 公共下水道事業			
工事名	城町第2排水区污水管移設工事 (8-1)		
工事場所	三原市 城町一丁目		
図面番号	8	縮尺	S=1/20
マンホール標準図 (2)			
三原市			

副管標準図 S=1/20

内副管



外副管



材料表

(10ヶ所当たり)

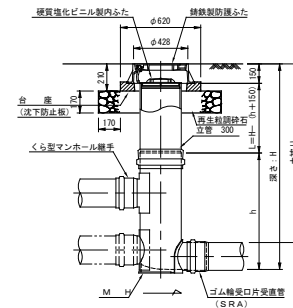
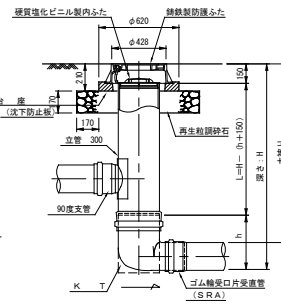
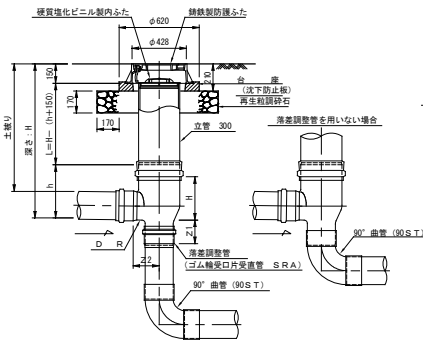
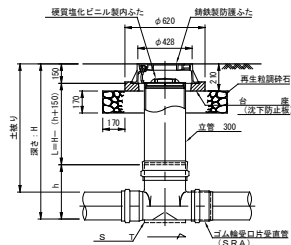
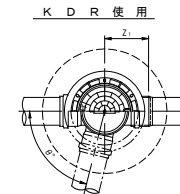
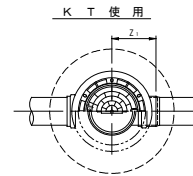
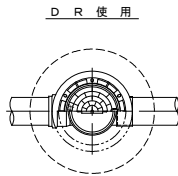
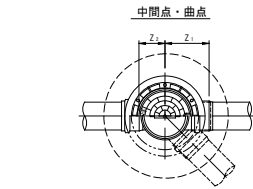
名 称	落 差			
	1.0m以下	1.7m以下	2.1m以下	2.5m以下
ブレード直管	2	3	4	5
取付バンド	20	20	20	20
90°曲管	10	10	10	10
内副管継手	10	10	10	10

材料表

D	d	B	T
150	100	250	300
200	150	300	350
250	200	350	400
300			
350			
400			
450	250	400	450
500			
600			
600	300	500	550

令和8年度 公共下水道事業			
工 事 名	城町第2排水区污水管移設工事 (8-1)		
工事場所	三 原 市 城 町 一 丁 目		
図面番号	9	縮 尺	S=1/20
副管標準図			
三 原 市			

塩ビ製小型マンホール設置標準図（参考） $s=1/20$



中間点・曲点 ストレート (略号 ST) (単位:mm)

管 径	マンホール径	Z ₁ (mm)	Z ₂ (mm)	管 長 (mm)	適用管長 (mm)
150-200	250	150	225	250	150以上
200-250	250	150	225	250	150以上
250-300	300	150	225	250	150以上

注 継継で示すように安定脚を付けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

90度曲り「右・左」 (略号 90L右, 90L左) (単位:mm)

管 径	マンホール径	Z ₁ (mm)	Z ₂ (mm)	管 長 (mm)	適用管長 (mm)
150-200	250	150	225	250	150以上
200-250	250	150	225	250	150以上
250-300	300	150	225	250	150以上

注 継継で示すように安定脚を付けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

75度曲り「右・左」 (略号 70L右, 70L左) (単位:mm)

管 径	マンホール径	Z ₁ (mm)	Z ₂ (mm)	管 長 (mm)	適用管長 (mm)
150-200	250	150	225	250	150以上
200-250	250	150	225	250	150以上
250-300	300	150	225	250	150以上

注 継継で示すように安定脚を付けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

60度曲り「右・左」 (略号 60L右, 60L左) (単位:mm)

管 径	マンホール径	Z ₁ (mm)	Z ₂ (mm)	管 長 (mm)	適用管長 (mm)
150-200	250	150	225	250	150以上
200-250	250	150	225	250	150以上
250-300	300	150	225	250	150以上

注 継継で示すように安定脚を付けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

45度曲り「右・左」 (略号 45L右, 45L左) (単位:mm)

管 径	マンホール径	Z ₁ (mm)	Z ₂ (mm)	管 長 (mm)	適用管長 (mm)
150-200	250	150	225	250	150以上
200-250	250	150	225	250	150以上
250-300	300	150	225	250	150以上

注 継継で示すように安定脚を付けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

30度曲り「右・左」 (略号 30L右, 30L左) (単位:mm)

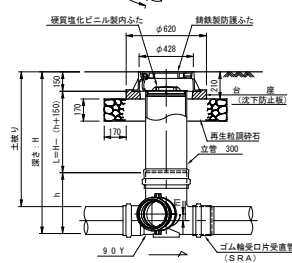
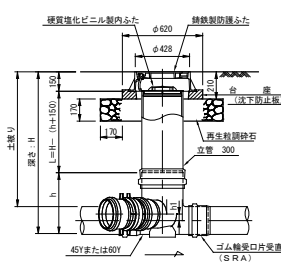
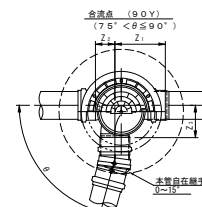
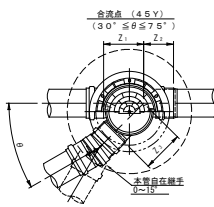
管 径	マンホール径	Z ₁ (mm)	Z ₂ (mm)	管 長 (mm)	適用管長 (mm)
150-200	250	150	225	250	150以上
200-250	250	150	225	250	150以上
250-300	300	150	225	250	150以上

注 継継で示すように安定脚を付けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

15度曲り「右・左」 (略号 15L右, 15L左) (単位:mm)

管 径	マンホール径	Z ₁ (mm)	Z ₂ (mm)	管 長 (mm)	適用管長 (mm)
150-200	250	150	225	250	150以上
200-250	250	150	225	250	150以上
250-300	300	150	225	250	150以上

注 継継で示すように安定脚を付けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。



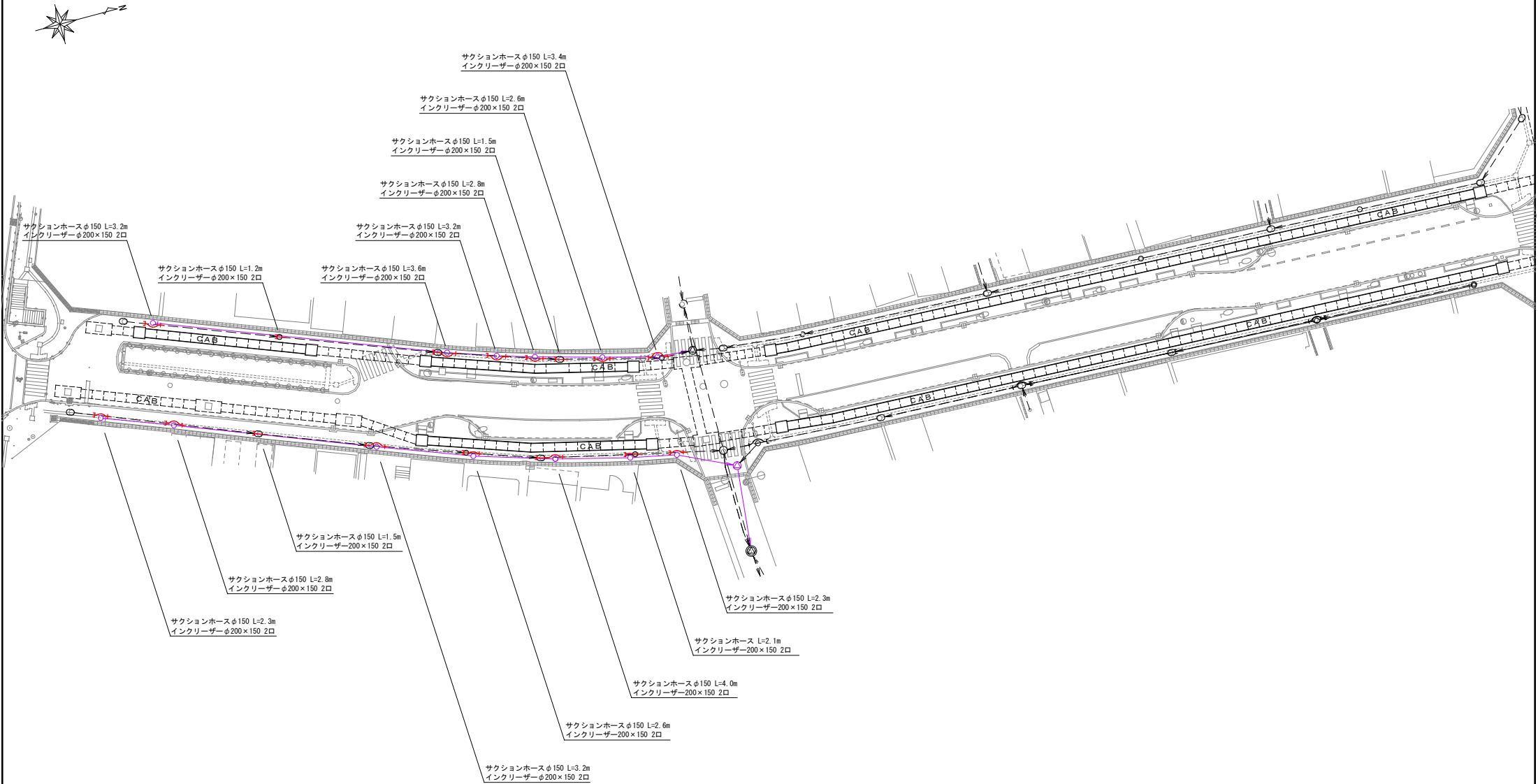
45度合流「右・左」 (略号 45T右, 45T左) (単位:mm)

管 径	マンホール径	Z ₁ (mm)	Z ₂ (mm)	Z ₃ (mm)	管 長 (mm)	適用管長 (mm)
150-200	250	150	225	15	250	150以上
200-250	250	150	225	15	250	150以上

90度合流「右・左」 (略号 90T右, 90T左) (単位:mm)

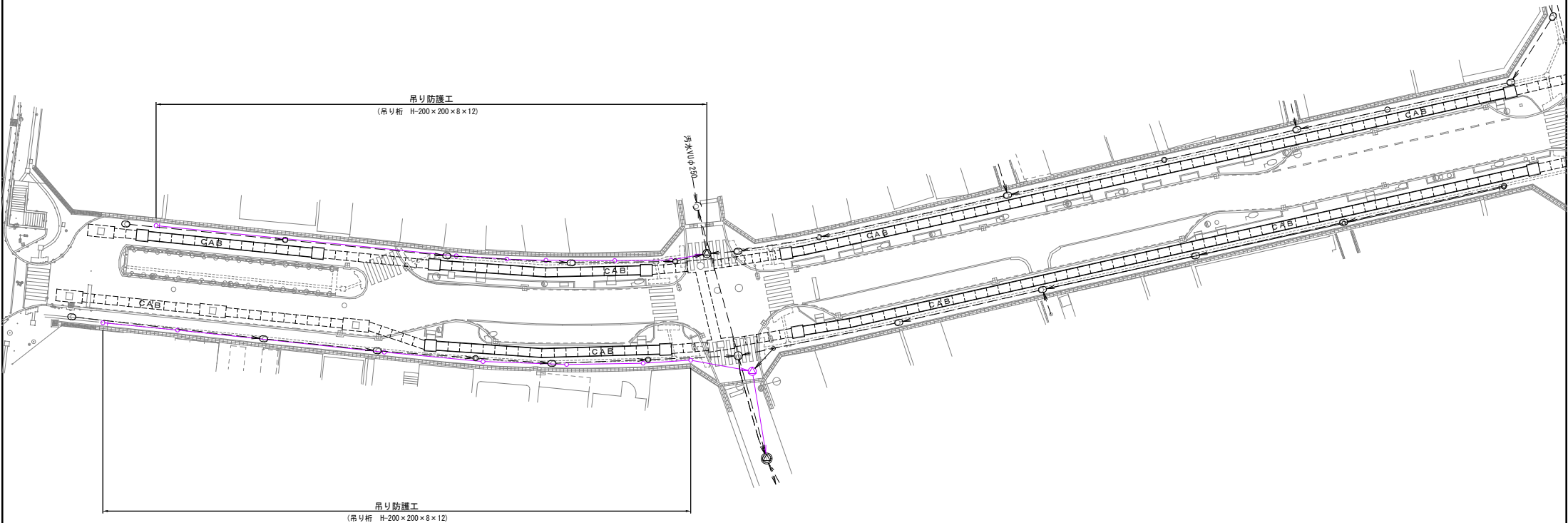
管 径	マンホール径	Z ₁ (mm)	Z ₂ (mm)	Z ₃ (mm)	管 長 (mm)	適用管長 (mm)
150-200	250	150	225	15	250	150以上
200-250	250	150	225	15	250	150以上

令和8年度 公共下水道事業			
工事名	城町第2排水区汚水管移設工事 (8-1)		
工事場所	三 原 市 城 町 一 丁 目		
図面番号	10	縮 尺	S=1/20
塩ビ製小型マンホール設置標準図			
三 原 市			

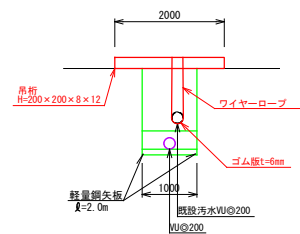


仮設管数量表				
名称	寸法	単位	数量	備考
サクションホース布設	φ150	m	42.30	
インクリーザー布設	φ200×150	口	32	

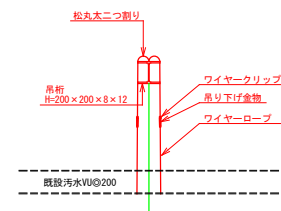
令和8年度 公共下水道事業			
工事名	城町第2排水区污水管移設工事 (8-1)		
工事場所	三原市 城町一丁目		
図面番号	11	縮尺	図示
仮設管布設・撤去平面図			
三原市			



詳細断面図(参考図) S=1:50

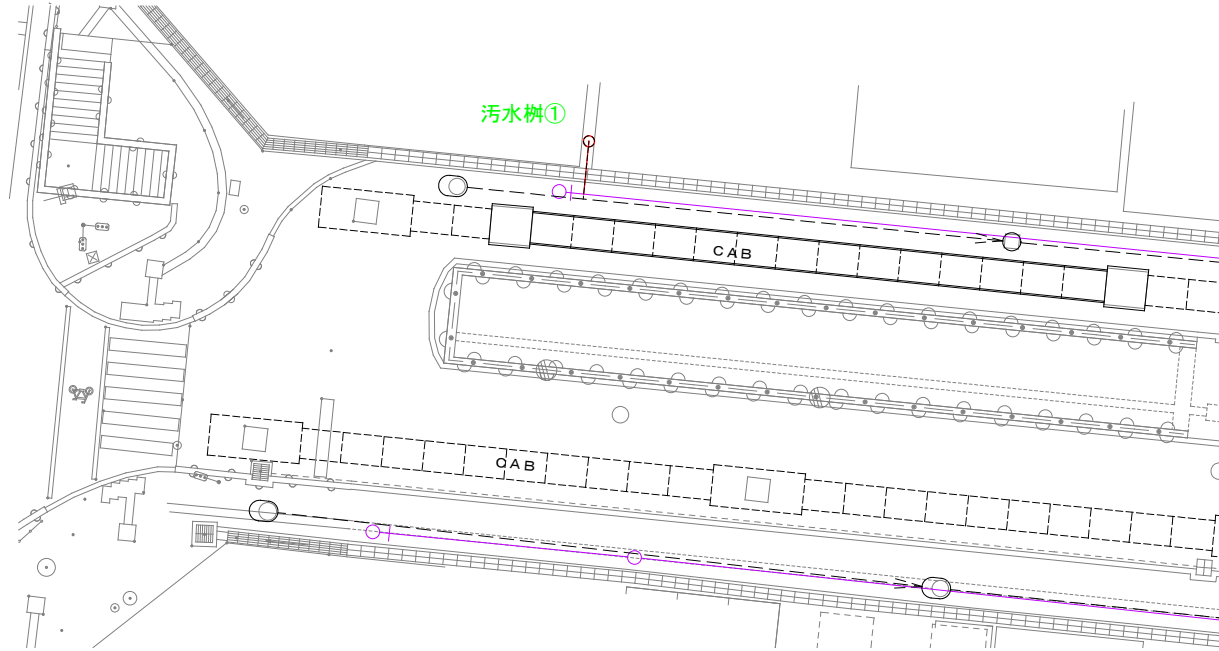


詳細図(参考図) S=1:25

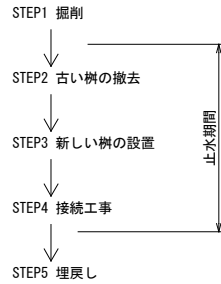


令和8年度 公共下水道事業			
工 事 名	城町第2排水区汚水管移設工事 (8-1)		
工事場所	三原市 城町一丁目		
図面番号	12	縮 尺	図 示
吊り防護計画参考図			
三 原 市			

取付管布設替え平面図 S=1/100

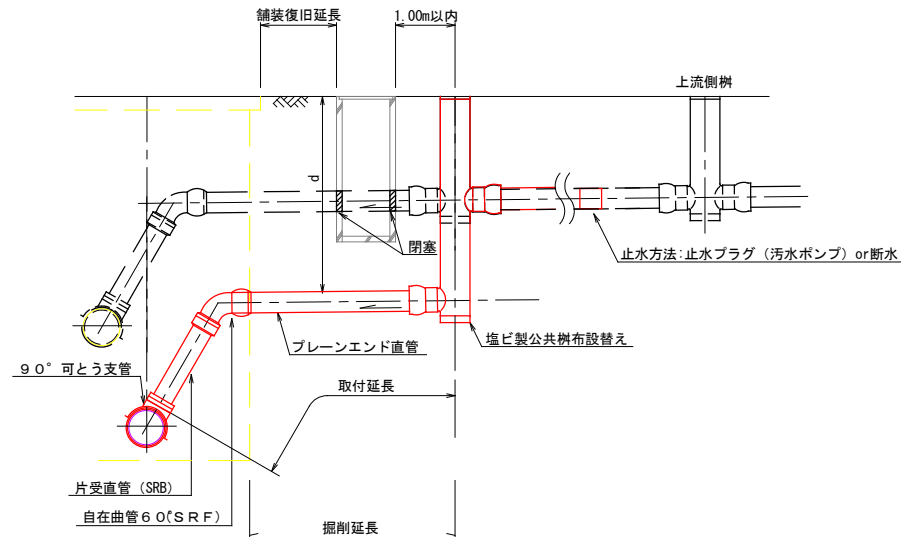


汚水樹①布設替え工事の流れ



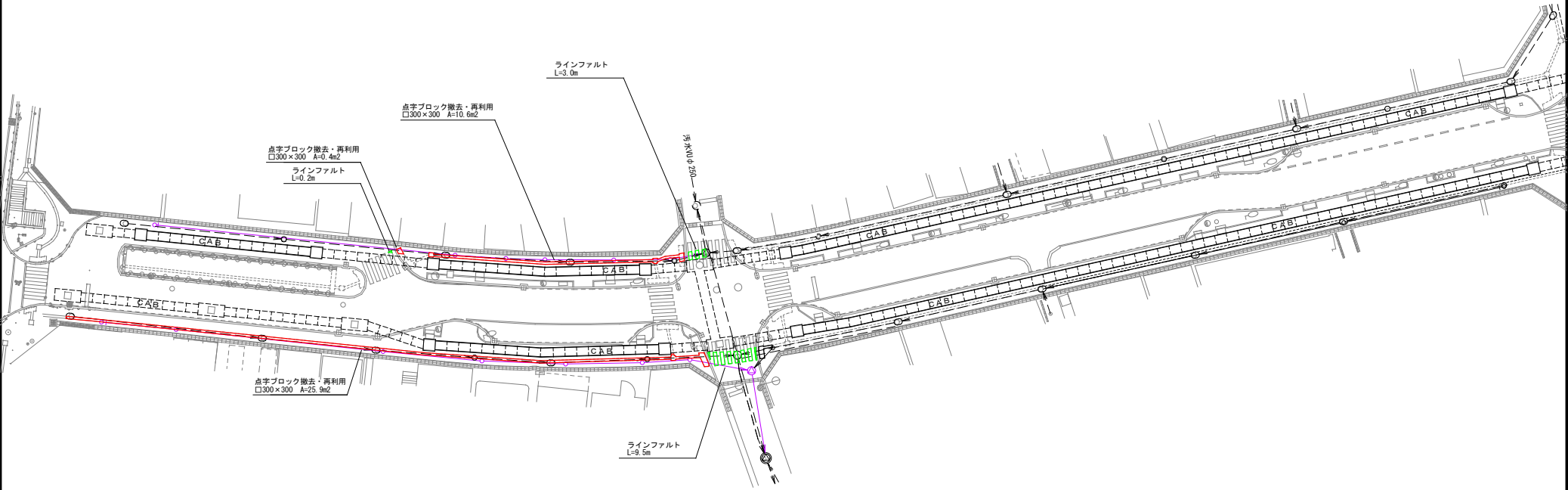
取付管布設替え標準断面図

汚水樹①(既設汚水樹と同じ位置に布設)



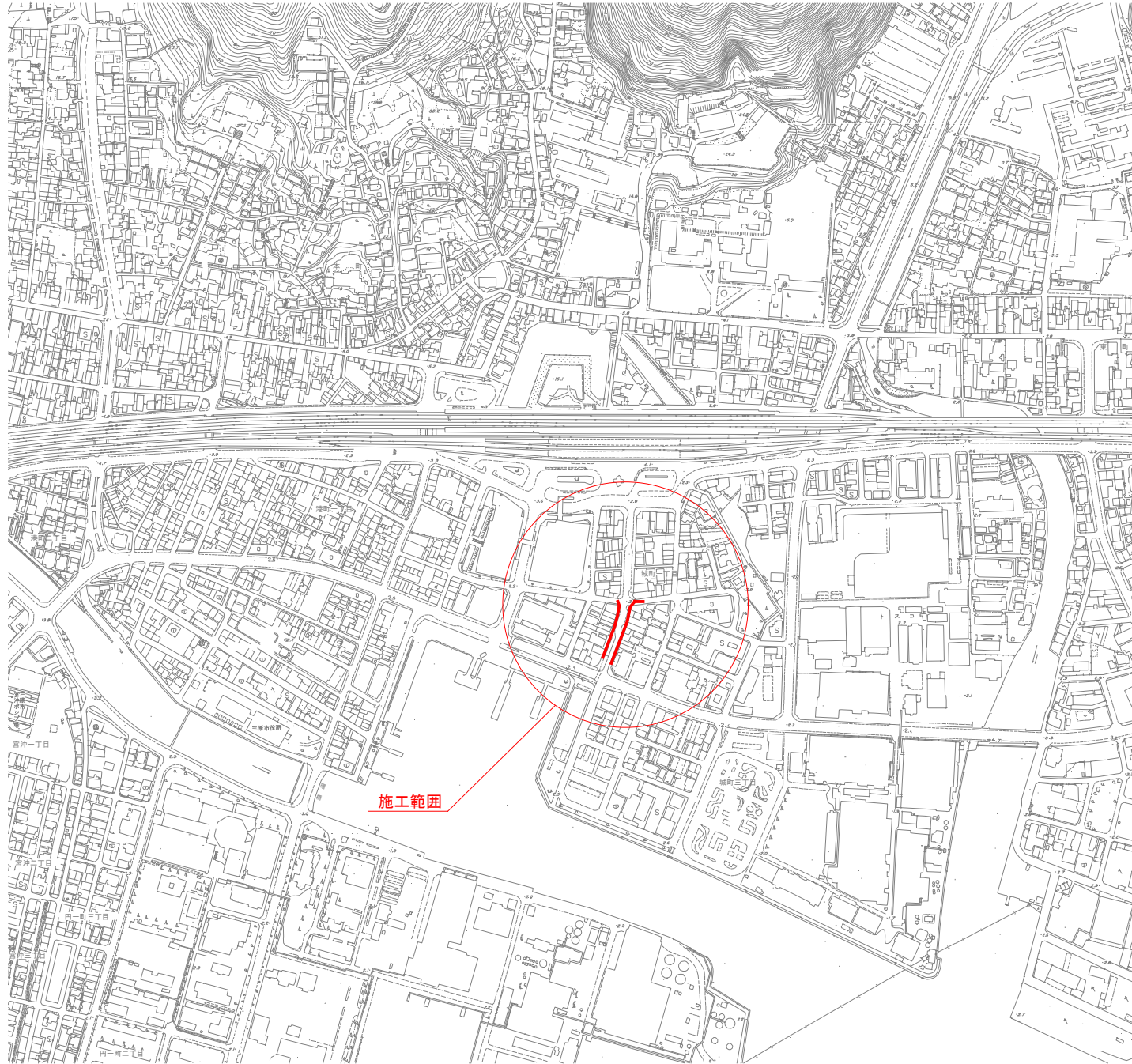
令和8年度 公共下水道事業			
工 事 名	城町第2排水区汚水管移設工事 (8-1)		
工事場所	三原市 城町一丁目		
図面番号	13	縮 尺	図 示
取付管布設替え平面図			
三 原 市			

付帯工位置図 S=1/250
(仮復旧)



令和8年度 公共下水道事業			
工事名	城町第2排水区汚水管移設工事 (8-1)		
工事場所	三原市 城町一丁目		
図面番号	14	縮尺	図示
付帯工位置図(仮復旧)			
三原市			

位置図 S=1/2500



令和8年度 公共下水道事業			
工事名	城町第2排水区汚水管移設工事 (8-1)		
工事場所	三原市 城町一丁目		
図面番号	15	縮尺	1/2500
位置図			
三原市			